

無印良品

オーブンレンジ
形名 M-E10C

取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

まず

安全上のご注意を必ず読む (3~8ページ)
お使いになる前に必ず守っていただきたい事を記載してあります。



初めに

アースを取り付ける (5ページ)
「安全上のご注意」を読んで必ず取り付けてください。



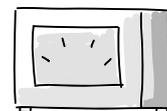
次に

電源を入れ、重量センサーを0グラムに合わせる (11ページ)
重量センサーの0グラム合わせが正しく行われないと自動調理が上手にできません。



続けて

庫内のカラ焼きをする (11~12ページ)
トースターでカラ焼きして、庫内の油を焼き切ります。



さあ!

調理開始! (13~25ページ)
「調理のしかた」を読んで始めてください。



オートパワーオフ(待機電力0)について

省エネルギーを目的に、使用していないとき自動的に電源が切れる機能です。

- 電源プラグをコンセントに差し込んだだけでは電源は入りません。
一度とびらを開けると電源が入ります。
- 表示部に「0」が表示されている状態で5分以上とびらの開閉がないと自動的に電源が切れます。
※調理終了後にとびらを一度も開けなかったときなど、自動的に電源が切れないことがあります。
そのようなときは、とびらを開閉すると5分後に電源が切れます。
(ただし、とびらを開閉しても、表示部に「高温」が表示されている間は電源は切れません。庫内の温度が下がり「高温」表示が消えると電源は切れます。)
- 電源が自動的に切れた後は、とびらを開閉すると、電源が入り、表示部に「0」が表示されます。

庫内灯について

省エネルギーを目的に、予熱中は庫内灯が点灯しない仕様になっています。

もくじ

安全上のご注意…………… 3～8	重量センサーのセット…………… 11	ご使用の前に
各部のなまえとはたらき…………… 9～10 (本体・操作部・付属品)	庫内のカラ焼き…………… 11～12	

●自動調理	●手動調理	調理のしかた
あたため/解凍あたため …… 13～14 のみもの/生解凍 …… 15～16 トースト/カラッとグルメ …… 17～18 コンビニ弁当…………… 19～20	レンジで調理する…………… 21～22 設定時間の目安…………… 22 オープンで調理する…………… 23～24 (予熱あり/予熱なし/発酵) トースター・グリルで調理する…………… 25	

料理集目次…………… 26	料理集
Cooking Book …… 27～38	

加熱のしくみ…………… 39～40 (レンジ調理・オープン調理のポイント)	知って おいて いた だ き た い こ と
使える容器・使えない容器… 41～42	

お手入れのしかた…………… 43～44 お料理が上手にできないとき …… 45 こんな表示が出たときは…………… 46 修理を依頼される前に…………… 47～48	お知らせの音について…………… 47 ブザー音の消しかたと戻しかた…………… 48 仕様…………… 49 保証とアフターサービス…………… 49～50	こんなときは
--	--	--------

この取扱説明書では次のように表しています。

操作手順	操作によって自動的に変わった状態	表示
1 2 3		点灯中 レンジ 点滅中 

安全上のご注意

必ずお守りください

●製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

危険 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*¹を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと」を示します。

警告 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*¹を負うことが想定されること」を示します。

注意 「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*²を負うことが想定されるか、または物的損害*³の発生が想定されること」を示します。

図記号の説明

 **禁止** ⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 **指示** ●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 **注意** △は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

* 1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

* 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

* 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

ご使用の前

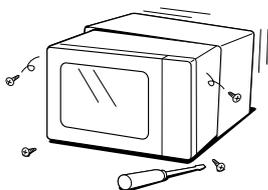
危険



分解禁止

自分で分解・修理・改造をしない

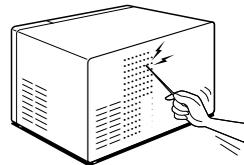
火災・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。



禁止

吸気口、排気口、穴などにピンや針金などの金属物または異物、指を入れない

感電・けがの原因になります。もし、異物が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。



警告



コンセントを単独に使用

電源は、交流100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使用する

交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと火災・感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

火災・感電の原因になります。

ご使用前(つづき)

警告



禁止

電源コードや電源プラグを、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



ほこりをとる

電源プラグの刃・刃の取り付け面に、付着したほこりはふき取る

ほこりが付着すると、火災の原因になります。



注意



禁止

電源コードや電源プラグは、排気口や温度の高いところに近づけない

火災・感電の原因になります。



プラグを持って抜く

電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜く

コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因になります。



プラグをコンセントから抜く

長期間、使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化により漏電火災の原因になる場合があります。

据え付けるとき

警告



包装材を取り除く

使用前に、包装材はすべて取り除く

取り除かないと運転中に発火し、火災・やけどの原因になります。



包装用ポリ袋は、幼児の手の届かない所に保管または廃棄する

頭からかぶるなどすると、口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。

安全上のご注意

据え付けるとき(つづき)

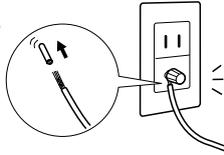
警告



アースを
接続する

アースを確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電する原因になります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。



●アース端子を使う場合

- アース線が本体のアースねじにしっかり接続していることを確認してから、アース線先端の皮をむき、芯線部をアース端子につなぐ。電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。

●アース端子が無い場合

- アース工事(電気工事資格者によるD種接地工事)を行ってください。工事の依頼はお買い上げの販売店にご相談ください。

■アース工事(電気工事資格者によるD種接地工事)が必要な据え付け場所

- 湿気の多い場所
土間、コンクリート床、地下室、醸造・貯蔵所など
- 水気の多い場所(漏電遮断機も設置必要)
水滴の飛び散る所、水を使う土間、洗い場などの水気の多い所

■アース線を接続できないもの

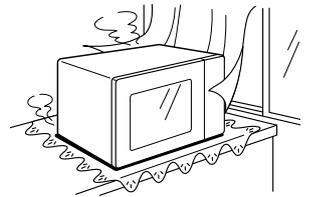
- ガス管、水道管、電話線のアース、避雷針
法令で禁止されています。



禁止

燃えやすいもの、熱に弱いものを本体に近づけない

焦げや、火災の原因になります。たたみ・じゅうたん・テーブルクロスなどの上に置いたり、カーテンなどを近づけないでください。また熱に弱い家具や壁が周囲にある場合は、熱変形することがあるため遠ざけてください。



注意

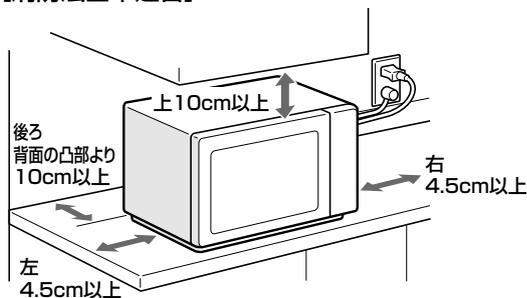


壁との間
をあける

壁との間をあけて置く

過熱し火災の原因になります。右・左・上・後ろいずれか1面を開放して設置してください。後ろは調理物からの油や蒸気で壁や家具が汚れることがあります。排気が直接壁にあたらないように設置してください。

[消防法基準適合]



禁止

水のかかるところや蒸気の出る機器および火気の近くでは使用しない

火災・感電・漏電の原因になります。



禁止

不安定な場所に置かない

落ちたり倒れたりして、けがの原因になります。もし地震などで転倒・落下した場合は、そのまま使用せずお買い上げの販売店に点検を依頼してください。本体の落下・転倒を防ぐための転倒防止金具(別売り:部品コード32582136)をお求めの方は販売店にご相談ください。

使用するとき

警告



調理中に、電源プラグを抜き差ししない

禁止 抜き差しすると火花が発生し、火災・感電の原因になります。



子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない

禁止 感電・けが・やけどの原因になります。

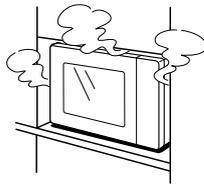
注意



排気口や吸気口をふさがない

火災の原因になります。

禁止



衣類・ふきん類の乾燥、食品の収納など調理以外の目的には使用しない

過熱・異常動作して火災の原因になります。

禁止



とびらにものをはさんだまま使用しない

電波漏れによる、人体障害や発火の恐れがあります。

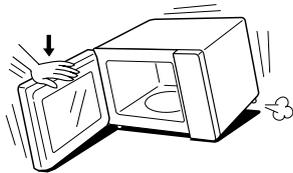
禁止



とびらや庫内に、無理な力や衝撃を加えない

変形し、電波もれによる人体障害の恐れがあります。また、とびらにぶらさがると本体が倒れて、けがをする原因になります。

禁止



本体の上に、ものを置いたり、布などをかぶせたりしない

置いたものが過熱し、変形・焦げ・発火の原因になります。

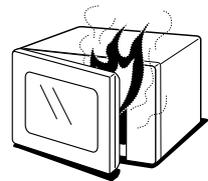
禁止



庫内で食品が燃えたときは、とびらを開けない

とびらを開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。

禁止



丸皿や回転網を手で無理に回したり、衝撃を加えない

容器から熱い食品がこぼれてやけどの原因になります。

禁止



庫内、丸皿、とびらのガラスにものをぶつかけたり衝撃を加えない

破損して、けがの原因になります。容器や茶わんの出し入れのときは、丸皿のふちに当たらないようにしてください。

禁止

とびらのガラスにキズがつくと、使用中割れることがあります。

• 食品が燃えたときは次の手順で処置してください。

①とびらを閉めたまま「とりけし」キーを押し、運転を停止する。

②電源プラグをコンセントから抜く。

③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待つ。

④鎮火しないときは、水か消火器で消火する。

• そのまま使用せずに、販売店に点検を依頼してください。

安全上のご注意

レンジ加熱のとき

⚠ 注意



禁止

庫内がカラのまま、調理しない

- 本体や庫内が異常に加熱され、高温になり、やけどの原因になります。
- また長時間加熱や、少量の食品加熱後も庫内が熱くなり、やけどの原因になりますので終了直後は庫内にふれないでください。



食品を
移し替える

缶詰、ビン詰、袋詰、レトルト食品、真空パック入り食品は移し替える

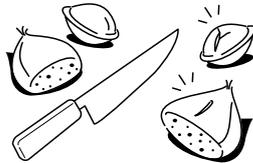
また鮮度保持剤(脱酸素剤)は取り除いてから加熱します。
発火・破裂・けが・やけどの原因になります。



ふたをとる
殻に切れ目
を入れる

密封性の高い容器のふたやせんをはずし、皮や殻のある食品は、切れ目や割れ目を入れる

破裂して、けが・やけどの原因になります。

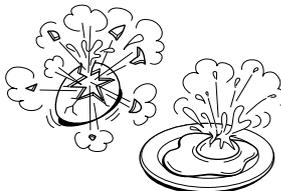


禁止

卵は、そのまま加熱しない

電子レンジで卵を加熱すると、内部も同時に急激に加熱され膨張します。殻や、卵黄膜によって密閉状態となっているため、一気に破裂してやけどをする原因になります。また取りだした後に、突然破裂することもあります。

- 卵はよく割りほぐしてから加熱してください。
- ゆで卵は作らないでください。
- ゆで卵のあたためなおしもしないでください。



食器や食品を取り出すとき、ラップをはずすときなどは注意する

高温になっていたり、ラップをはずすときに蒸気が一気にでて、やけどの原因になります。



禁止

食品は加熱しすぎない

飲みもの(コーヒー、牛乳、水など)、生クリームなどの油脂分の多い液体は、取り出すときに突然沸騰し、やけどの原因になります。

- 飲みものは加熱する前にスプーンなどでよくかき混ぜてください。
- 食品の加熱しすぎは発煙・発火の原因となります。
- 手動で加熱する場合は22ページの設定時間の目安を参考に時間を設定し、様子を見ながら加熱してください。
- 自動で加熱する場合は、分量、容器、ラップのかけ方など取扱説明書の記載内容を守ってください。
- 丸皿・容器が熱くなり、割れたり溶ける原因になります。



禁止

アルミホイル、金属容器、金串は使わない

火花が発生し、とびらのガラス割れなどでけがの原因になります。

ヒーター加熱のとき

⚠ 注意



ヒーター加熱のときは、小鳥など煙や臭いに影響を受けやすい小動物は別の部屋に移す
換気のために窓を開ける

特に最初、トースターでカラ焼きして庫内の油を焼き切るときは、煙が出たり、臭いがすることがあります。



禁止

調理中や調理後はとびら・ヒーター・丸皿などに水をかけたり、急に冷却しない

割れてけがをしたり、発生する蒸気やしびきでやけどをする原因になります。



ヒーター加熱使用中や終了後は、高温部(庫内・とびら・本体)および取りだした丸皿には触れない

接触禁止

高温のため、やけどをする原因になります。

・食品の出し入れには市販の厚手のミトンを使います。

お手入れ

⚠ 警告



お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く

感電・けが・やけどの原因になります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

⚠ 注意



本体の掃除は電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う

プラグを抜き冷めてから

感電ややけどをする恐れがあります。



禁止

食品や肉汁などで、汚れたままにしない

さびの原因になります。また、電波がその部分に集中して発煙・発火・火花の発生などの恐れがあります。

・付着した場合は、本体が冷めてから必ずふきとってください。

お願い

- ・焼き物料理など油煙が出やすい調理をされる場合は、油煙で壁が汚れる恐れがあります。本体の後面と上面を開けてご使用されることをお勧めします。

テレビ・ラジオから3m以上離す

雑音や、映像の乱れを防止するために受信感度の弱い場所はさらに雑音が小さくなるまで離してください。

熱や、蒸気から離す

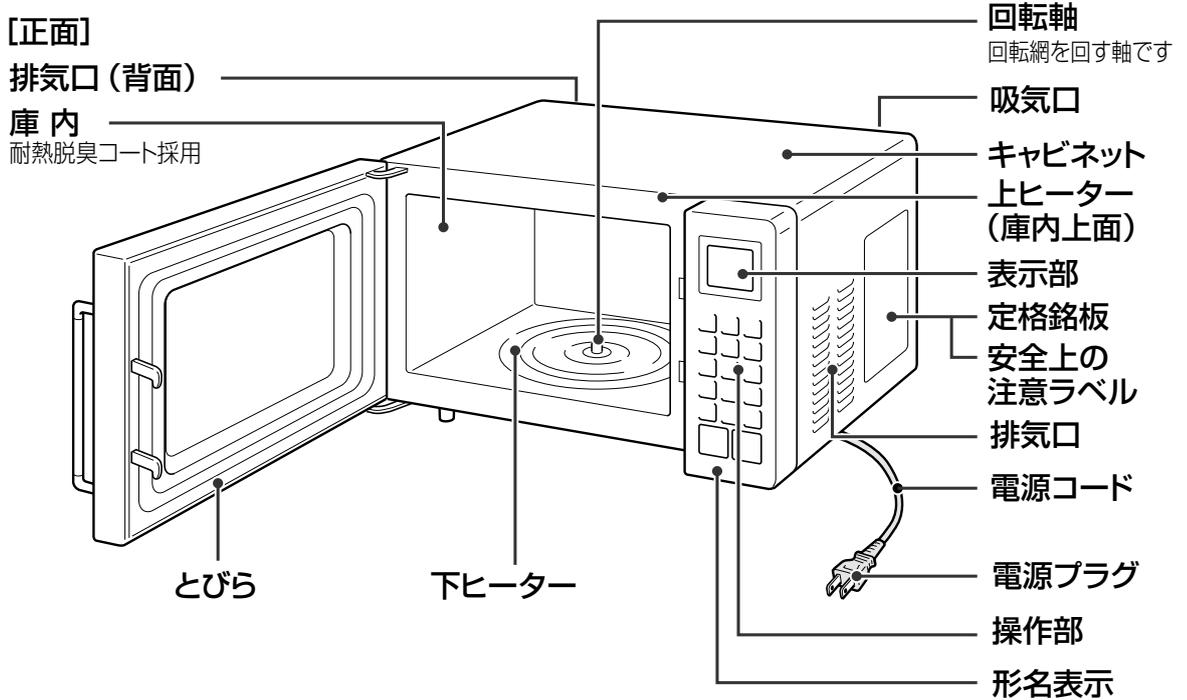
保温釜・ポットなどの蒸気が、本体や操作部にかからないようにしてください。

本体の移動の際は気をつけて

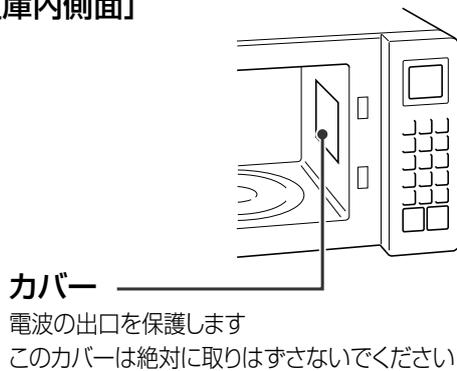
電子レンジは構造上、操作部側が重くなっています。

各部のなまえとはたらき

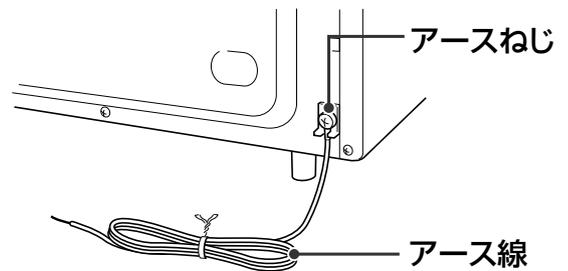
本体



[庫内側面]



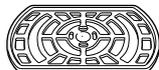
[背面]



付属品

付属品は正しくお使いください

回転網1枚



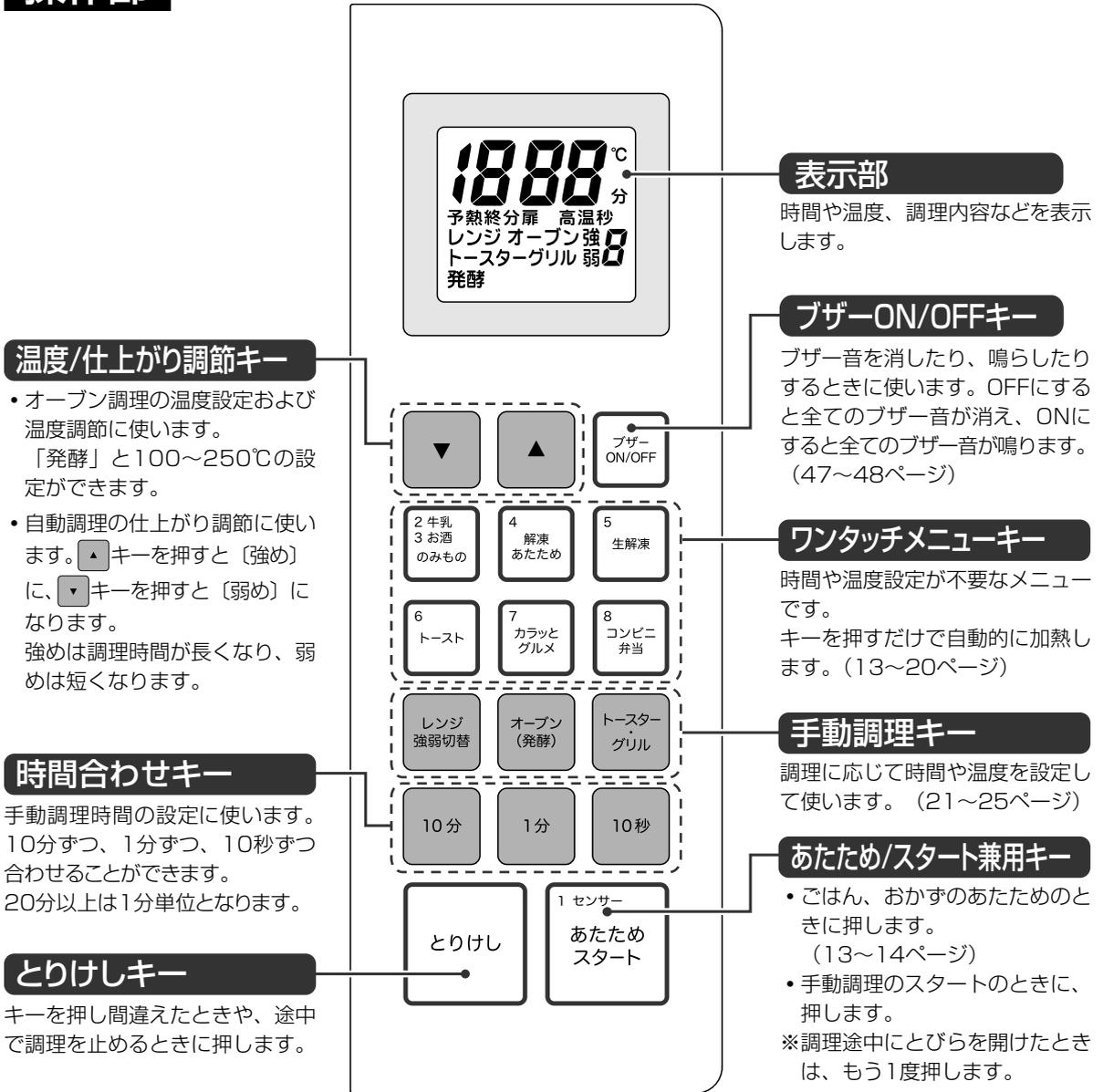
•いつも庫内にセットしておきます。

丸皿1枚

(セラミックス製)



操作部



ワンタッチメニューキーの押しかた

ワンタッチメニューとは食品を入れてひとつのキーを押したら、すぐに加熱が始まるメニューのことです。

- 「あたため」「のみもの」「解凍あたため」「生解凍」「トースト」「カラッとグルメ」「コンビニ弁当」のときは、食品を入れとびらを閉めたら、1分以内にキーを押してください。
- 1分以上たってからキーを押すと
 - 庫内がカラの状態での加熱を防ぐ機能が働くため、表示部に「扉」が表示され調理がスタートしません。一度食品を取りだし、庫内がカラの状態でとびらを閉めてから、もう一度食品を入れ直してキーを押してください。

重量センサーのセット

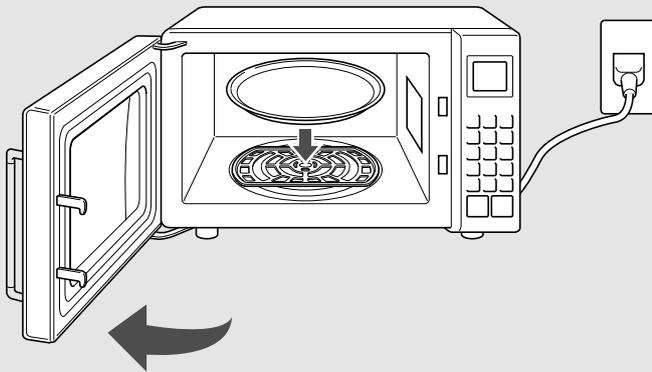
庫内のカラ焼き

★初めてお使いのときは、重量センサーを正しく働かせるために0グラムを合わせてください。
重量センサーのセットは自動調理に必要です。

1 電源プラグをコンセントに差し込みとびらを開ける

▶「1000」が点滅

※「0」表示する場合もあります。
この場合は0グラムで合わせを行ってありますので合わせの操作は不要です。



2 庫内に回転網と丸皿だけセットする

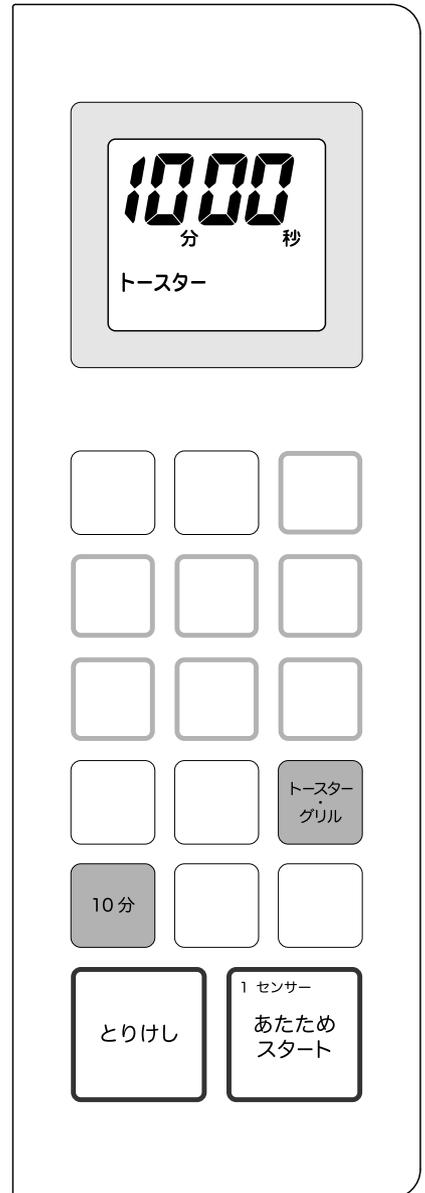
・回転網を庫内底部の回転軸へ差し込み、静かに回転させて、しっかりはまったことを確認する。

3 とびらを閉めて、とりけしを押す

- ▶2～3秒後にピーッピーッと鳴り、重量センサーの0グラム合わせが終了
- ・正しく0グラムを合わせるために必ずとびらを閉めます。
 - ・ピーッピーッと鳴るまでは本体を動かさないでください。

お知らせ

- ・重量センサーの0グラム合わせ中に丸皿が回り、庫内灯が点灯しますが故障ではありません。
- ・丸皿のセットを忘れるなど、操作を間違えたときは、電源プラグを抜き、再度重量センサーのセットを行ってください。
- ・重量センサーの0グラム合わせが正しく行われていないと、とびらを開けて電源が入ったとき「1000」が点滅します。再度重量センサーの0グラム合わせを正しく行ってください。

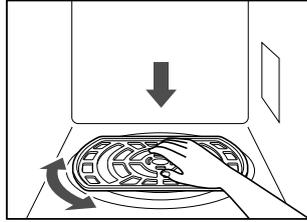


- ★小鳥などの小動物は別の部屋に移し、換気のために窓を開けてください。
- ★初めてお使いのときは、トースターでカラ焼きして庫内の油を焼き切っておきます。最初、煙が出たり、臭いがすることがありますが、故障ではありません。

トースターで10分カラ焼きする

1 庫内に回転網だけをセットし、とびらを閉める

- 回転網以外の付属品は入れません。



庫内の臭いが気になるときは庫内の汚れをふき取ってからカラ焼きしましょう

2 トースターグリルを1回押す

3 10分を1回押して10分に合わせる

- くり返してカラ焼きをしないでください。

4 センサーあためスタートを押す



- ▶ ブザーが3回鳴り、カラ焼き終了
- 終了後、表示部に「高温」が出ます。

5 とびらを開ける

- 庫内が熱くなっているので、ご注意ください。

お知らせ

「とりけし」を押すか、とびらを開けないと、取り出し忘れお知らせ機能が働き、ブザーが鳴ります。
(47～48ページ参照)

時間・出力を合わせずに自動調理

ごはん・おかずの あたため/解凍あたため

★「あたため」「解凍あたため」キーで一度にあたためられる分量は100～300gです。

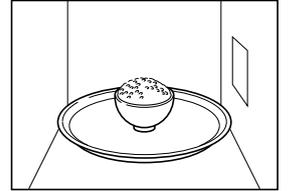
★室温・冷蔵の食品は「あたため」キーで、冷凍した食品は「解凍あたため」キーを使います。



例：ごはんをあたためる

1 食品を入れる

- 食品の量にあった耐熱性の容器に入れます。



2 を押す

- とびらを閉めて1分以内に押してください。
- おかずをあたためるときは、さらに  を押します。(15秒以内に押してください)



- ▶ 丸皿が回転し加熱開始
- ▶ 途中で残り時間を表示
 - 残り時間は食品の種類・量によって変わります。



- ▶ ブザーが3回鳴り、加熱終了
 - 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
 - 容器が熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

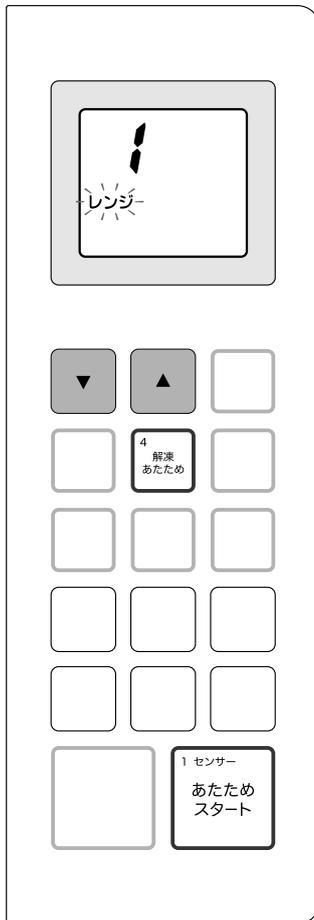
■お好みの仕上がりを選ぶには

→ スタート後15秒以内に「温度・仕上げ調節」で強め弱めを加減する

- ▶  を押すと〔強め〕、 を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2があります。

■調理終了後さらに加熱したいとき

→ 「レンジ強弱切替」で出力と時間を合わせて様子を見ながら行う



上手にあたためるために

必ず容器に入れて、あたためます。

容器は食品を入れたとき、8分目くらいになる大きさが適当です。
また茶わんは130～150gのものをお使いください。

●室温や冷蔵の食品はラップをしないで加熱する

- ごはん…かたまりをほぐし、冷蔵のごはんなど固めものは水を振りかけて加熱します。
- 煮もの…煮汁を切って加熱します。
- むしもの…パサついているときは霧を吹いて加熱します。



●冷凍した食品はラップをして、器にのせて加熱する

- 冷凍ごはん…小分けに冷凍したものを、皿や器に入れてラップをして加熱します。
- 市販の冷凍食品…容器に移しかえて加熱します。
- 冷凍ゆで野菜…「レンジ強弱切替」で出力と時間を合わせて様子を見ながら加熱します。(21～22ページ参照)



●カレーや八宝菜のようなとろみのある食品はラップをして加熱する

- 深めの器に入れ、ラップをして加熱後、混ぜ合わせます。

●食品の分量にあった容器を使用する

- 容器が大きすぎたり、小さすぎたりすると、センサーが正しく働かないことがあります。

●あたためる食品と使用キー

ラップあり…○ ラップなし…×

食品名	使用キー	ラップ	参照ページ
ごはん	1 あたため	×	—
冷凍ごはん	4 解凍あたため	○	—
スープ・みそ汁	1 あたため + [強め]	×	—
野菜の煮物	1 あたため + [強め]	×	—
しゅうまい	1 あたため + [強め]	×	—
カレー・シチュー	1 あたため + [強め]	○	—
中華・肉・あんまん	レンジ強弱切替	○	21～22ページ
コロッケ	7 カラッとグルメ	×	17～18ページ
冷凍カレー・シチュー	4 解凍あたため + [強め]	○	—
冷凍しゅうまい	4 解凍あたため + [強め]	○	—
牛乳などののみもの	2 牛乳	×	15～16ページ
酒かん	3 お酒	×	15～16ページ

時間・出力を合わせずに自動調理 のみもの/生解凍

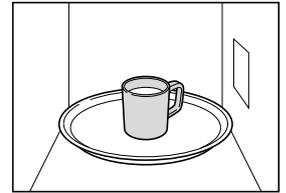
★のみもので一度にあたためられる分量は1～2杯(本)です。

★生解凍で一度に解凍できる分量は100～600gです。



例：牛乳をあたためる

1 食品を入れる



2 を押す

2 牛乳
3 お酒
のみもの



- とびらを閉めて1分以内に押ししてください。
- 押すごとに 2 牛乳 ↔ 3 お酒 と変わります。(5秒以内)
- 「生解凍」の場合は、押すごとに 5-1 解凍 ↔ 5-2 さしみ と変わります。(5秒以内)

▶ 加熱開始

▶ 途中で残り時間を表示

- 残り時間は食品の種類・量によって変わります。



▶ ブザーが3回鳴り、加熱終了

- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
- 容器などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

■ お好みの仕上がりを選ぶには

→ スタート後15秒以内に「温度・仕上がり調節」で強め弱めを加減する

▲ を押すと〔強め〕、▼ を押すと〔弱め〕になります。

強め、弱めとも1、2があります。

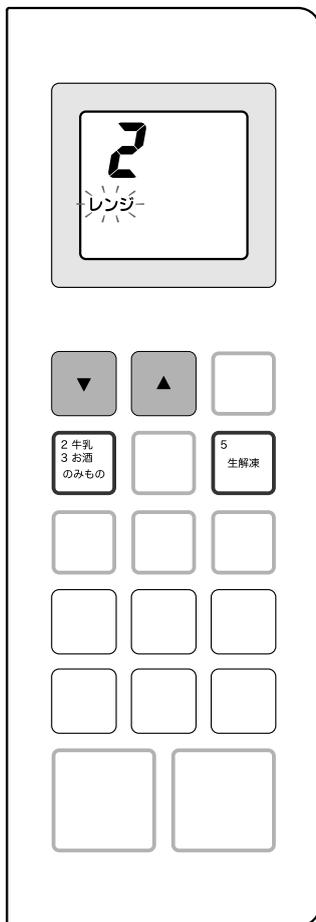
- 「のみもの」では仕上がり調節は現在の設定が次回から自動設定されます。

■ のみものでさらに加熱したいとき

→ 「レンジ強弱切替」で出力と時間を合わせて様子を見ながら行う

■ 解凍不足のとき

→ 「レンジ強弱切替」で弱を選び、時間を合わせて様子を見ながら解凍する



のみもの

のみものは丸皿の中央に置いて加熱します。

2 牛乳

- 分量…1～2杯
- 容器…背が低く広口のマグカップ。
(容器の大きさ・形状・材質で仕上がりが変わります)
- 1杯の分量…容器の8分目(約200cc)。
(少量しか入れないと沸騰する恐れがあります)
- 仕上がり調節…1杯の量が少ないときは弱めに、多いときは強めにする。
- 常温で保存していたときは、「温度・仕上がり調節」〔弱め1〕で加熱してください。
- 取り出すとき、牛乳が突然沸騰し、飛び散ってやけどの原因になることがあります。
 - 加熱する前に牛乳をスプーンなどでよくかき混ぜてください。
 - 加熱した後は少し時間をおいて取り出してください。



3 お酒

- 分量…1～2本
- 容器…背が低くすんぐりとしたとっくり。
(容器の大きさ・形状・材質で仕上がりが変わります)
- 1本の分量…とっくりの8分目(約160cc)。
(少量しか入れないと沸騰する恐れがあります)
- おいしく飲むために…加熱ムラを少なくするためにとっくりの首の細い部分をアルミホイルで覆う。



5 生解凍

ラップやふたをせずに、発泡トレイのまま解凍します。
冷凍庫から出してすぐ、コチコチの状態ですべて解凍します。

5-1 解凍

- 自然解凍のようにきちんとはがせたり、ほぐせるまで解凍。

5-2 さしみ

- さしみ用(まぐるなど) …サクッと包丁が入って、盛り付けたときが食べ頃に解凍。

上手に解凍するために

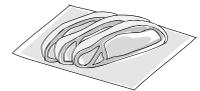
●アルミホイルで、変色や煮えを防ぐ

- 魚などの身の細い部分に巻いて、加熱しすぎを防ぎます。
分量の多いときや形が均一でないときにも周囲に巻くことをおすすめします。



●解凍する食品の大きさをそろえる

- 上手に解凍できる厚さは3cmまで。厚さは均一にして、周囲に薄いところがないように準備します。同時に2つ以上解凍するときは同じ種類、同じ大きさのものをそろえます。



●庫内や丸皿を十分冷ましてから解凍する

- 庫内が熱いとうまく解凍できないことがあります。表示部に「C21」「高温」が表示されたときは、「とりけし」キーを押しとびらを開けて庫内温度が下がるまでお待ちください。



●発泡トレイを使わないで解凍するときは

- 丸皿にペーパータオルを敷き、その上に置いて解凍します。

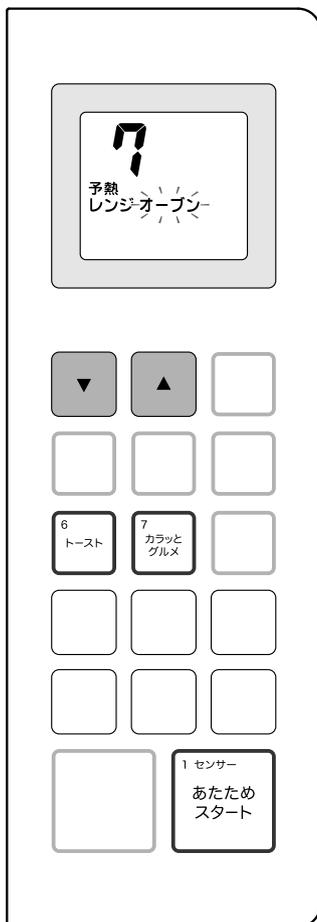
時間・出力を合わせずに自動調理

トースト/カラッとグルメ

6 トースト

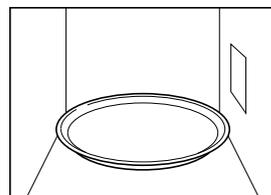


7 カラッとグルメ



例：「カラッとグルメ」で
市販の調理済み食品をあたためる

1 丸皿だけを庫内に入れる



2 を押す

- とびらを閉めて1分以内に押ししてください。
- ▶ 予熱開始
- 予熱中、庫内灯は点灯しません。



- ▶ ブザーが5回鳴り、「予熱終」が点灯
- 20分間予熱保持
- 丸皿が熱くなっているの、取り出しや食品をのせる際には気を付けてください

3 食品を入れ、 を押す

- ▶ 残り時間を表示



- ▶ ブザーが3回鳴り、調理終了
- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
- 丸皿が熱くなっているの、気をつけて取り出してください。
- 終了後、表示部に「高温」が出ます。

■ お好みの仕上がりを選ぶには

→ スタート後15秒以内に「温度・仕上げ調節」を押して強め弱めを加減する

-  を押すと〔強め〕、 を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2があります。
- 「トースト」では仕上げ調節は現在の設定が次回から自動設定されます。

■ 調理後さらに加熱したいとき

→ 手動調理で様子を見ながら行う

6 トースト：予熱は必要ありません。キーを押すと調理を開始します。

6 トースト(6-1…室温/6-2…冷凍) 押すごとに 6-1 室温 ↔ 6-2 冷凍 と変わります。

- 分量…1～2枚
- 焼きかた…回転網に直接パンをのせます。
山型食パンは山型を互い違いに並べます。それでも庫内壁に当たるときは1枚で焼いてください。
- ※焼き色は「温度・仕上がり調節」で加減します。
(強め…焼き濃いめ、弱め…焼き薄め)

● **焼き上がったパンはすぐに取り出す**

- 余熱で焼きすぎになります。

並べかた (2枚)



並べかた (1枚)



7 カラッとグルメ

揚げもの・焼きもの、市販の調理済み食品をあたためます。

- 分量…100～200 g
- あたためかた…包装・容器を取りはずし、予熱した丸皿に直接置いて加熱します。
- ※熱さの好み、種類、個数によって「温度・仕上がり調節」で加減します。
- ※冷蔵の調理済み食品は「温度・仕上がり調節」[強め1]で加熱してください。
- ※市販の調理済み冷凍食品はできません。



上手にあたためるために

● **包装・容器は取りはずし、アルミホイルも使わないで加熱**

- レンジとヒーターの組み合わせ加熱なので、ラップやビニールなどの包装、アルミホイルは使えません。容器などに移さず、必ず丸皿に直接置きます。

● **食品の形崩れを防ぐには、オープンシートを利用する**

- 形崩れだけでなく、食品のくっつきも防げます。
お使いになるときはオープンシートの表裏を確認してください。

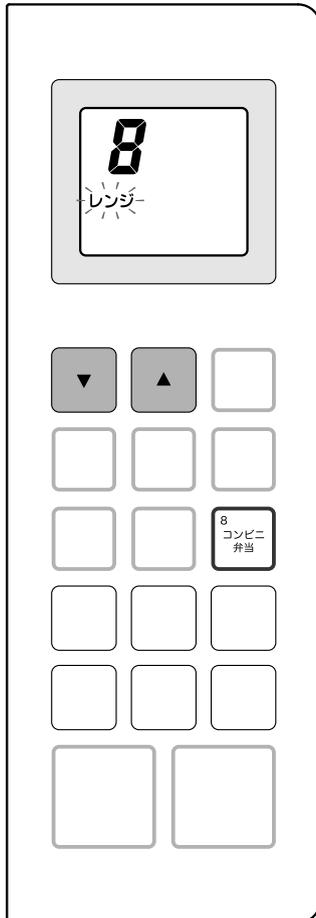
お願い

丸皿は熱くなっています。

- 取り出した丸皿は熱に弱い場所には置かないでください。
- 子供や幼児の手が触れないように気をつけてください。
- 市販のミトンを使用して、素手で直接丸皿には触れないでください。
- 破れたミトンや水にぬれたミトンは使わないでください。

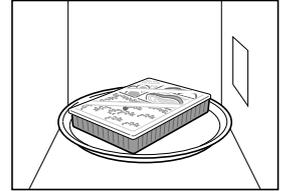
時間・出力を合わせずに自動調理

コンビニ弁当



例：市販のお弁当をあたためる

1 食品を入れる



2 を押す

・とびらを閉めて1分以内に押ししてください。



- ▶加熱開始
- ▶途中で残り時間を表示



▶ブザーが3回鳴り、加熱終了

- ・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
- ・容器が熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

■好みの仕上がりを選ぶには

→ スタート後15秒以内に「温度・仕上がり調節」で強め弱めを加減する

- ▶  を押すと〔強め〕、 を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2があります。

■調理終了後にさらに加熱したいとき

→「レンジ強弱切替」で出力と時間を合わせて様子を見ながら行う

8 コンビニ弁当 コンビニエンスストア、スーパーなどで購入した弁当をあたためます。

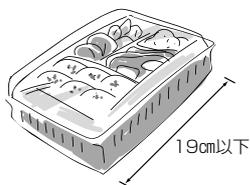
- 分量…1人分(弁当1コ)
- あたためかた…弁当は、包装をはずさずに丸皿に直接置いて加熱します。
(しょうゆやマヨネーズなどの調味料は必ず取ってください。)

加熱することができる弁当

コンビニエンスストアで売られているもの

ごはん・おかずが分かれている
幕の内弁当など

(1辺が約19cm以下で
丸皿からはみ出さない
大きさ)



加熱後の弁当の状態

弁当の種類によって、あたためり具合が異なります。

- 揚げ物は熱めに、厚みのある食品は少しぬるめに仕上がることがあります。
- 漬け物などもあたためります。

加熱することができない弁当

お弁当屋さんの持ち帰り弁当



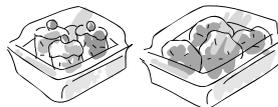
どんぶりもの



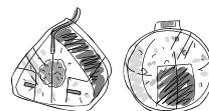
浅い容器に入っている焼きそばやスパゲッティなど



唐揚げ・しゅうまいなどの小分けのお惣菜



おにぎり



上手にあたためるために

● 1個ずつあたためる

- 丸皿からはみ出すと回転が止まり、上手く加熱できません。また2個同時に入れたり、上下に積み重ねると上手にあたためりません。

● 購入後、なるべく早めに加熱する

- 買ってきたお弁当(食品の温度は約20℃)をすぐにあたためます。
- 冷蔵庫に保存した場合は「温度・仕上がり調節」〔強め〕で加熱します。

● 容器を確認する

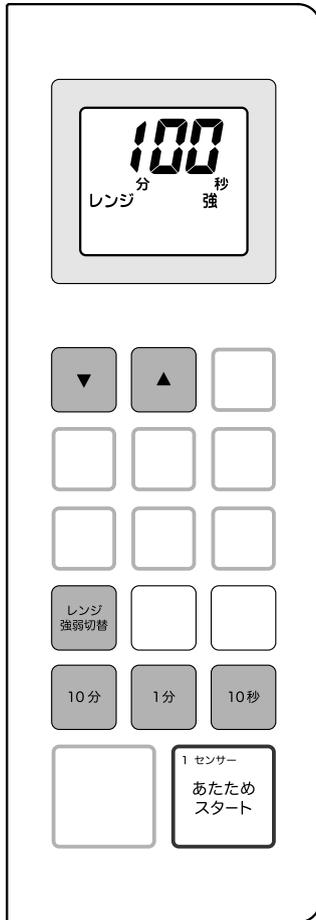
- コンビニエンスストアやスーパーで売っている弁当以外は電子レンジ加熱に向かない容器(発泡スチロールなど)を使っている場合があるため、あたためないでください。

● 卵は加熱しない

- ゆで卵や目玉焼きが丸のまま入っている場合は破裂する恐れがあるため取り出してください。

時間・出力を合わせて

レンジで調理する

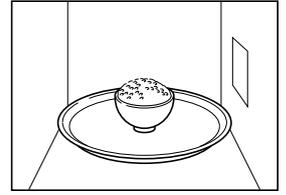


●冷凍食品

- 市販の冷凍食品を加熱するときは、パッケージ記載の出力と加熱時間を参考にしてください。
- ミックスベジタブルは、少量での解凍加熱はしないでください。火花が出て焦げたり、乾燥することがあります。

1 食品を入れる

- 食品の量にあった耐熱性の容器に入れます。



2 レンジ強弱切替 を押す

- 押すごとに レンジ強 ↔ レンジ弱 と変わります。

3 10分 1分 10秒 を押して時間を合わせる

- 最大設定時間(レンジ強 : 20分 レンジ弱 : 90分)

4 センサー あたため スタート を押す



▶ブザーが3回鳴り、調理終了

- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
- 容器が熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

■出力を組み合わせて使いたいときは(煮込みなどのとき)

例：レンジ強 15分→レンジ弱 30分の場合

レンジ操作の2～3の手順をくり返す

- 1)レンジ強 15分に合わせ、
- 2)レンジ弱 30分に合わせ、
- 3)スタートを押す

- レンジ強が終わると続けてレンジ弱の調理残時間を表示

■途中で調理時間を増減したいとき

→「スタート」を押して、加熱が開始してから

「温度・仕上がり調節」を押して調理時間を1分単位で増減する

- レンジ強の残時間表示が5分以下のときは10秒単位の増減になります。
- 1回の調理で設定できる時間は増やせる時間を含め、レンジ強で20分、レンジ弱で90分までです。

●調理内容に合わせてラップを使う

- あたためはラップ不要ですがメニューによってはラップをかけて加熱します。詳しくは料理集を確認してください。

設定時間の目安

★出力と時間をセットする調理の目安です。 ラップあり…○/ラップなし…×

お願い

食品は加熱しすぎると、発煙・発火することがあります。調理中、様子を見ながら加熱してください。

あたため (レンジ強)

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
ごはん	1杯 (150g)	約1分	×
スープ・みそ汁	1杯(150cc)	約1分40秒	×
野菜の煮もの	150g	約1分30秒	×
カレー・シチュー	200g	約2分30秒	○
しゅうまい	6コ (100g)	約40秒	×
中華・肉・あんまん	1コ (80g)	約1分	○

冷凍の肉・魚の解凍 (レンジ弱)

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
肉	200g	約3分	×
	400g	約6分	×
	600g	約9分	×
魚	200g	約3分	×
	400g	約5分	×
	600g	約8分	×

のみもの (レンジ強)

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
牛乳	1杯 (200cc)	約1分40秒	×
お酒	1杯 (160cc)	約50秒	×

冷凍した食品のあたため (レンジ強)

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
冷凍ごはん	1杯 (150g)	約3分	○
冷凍カレー・シチュー	300g	約9分	○
冷凍しゅうまい	6コ (100g)	約2分	○
冷凍中華・肉・あんまん	1コ (80g)	約1分30秒	○

冷凍ゆで野菜の解凍 (レンジ強)

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
枝豆	100g	約2分40秒	○
さといも	100g	約2分30秒	○
かぼちゃ	150g	約3分	○

■ゆでものとは下記の要領で手動で加熱します。

葉菜ゆでもの(ほうれん草/ブロッコリー/キャベツなど)

- 分量…100～300g
- ゆでかた…水洗いしてラップできっちり包み、直接丸皿にのせて加熱します。
加熱後は流水でアクを取ります。

根菜ゆでもの(じゃがいも/かぼちゃ/にんじんなど)

- 分量…100～300g
- ゆでかた
丸ごとゆでるとき…水洗いしてラップできっちり包み、直接丸皿にのせて加熱します。
加熱後しばらく置いて繰り越し加熱(約5分)を利用します。
切ってゆでるとき…皮をむき、大きさをそろえて切り、水をふりラップで包み、
直接丸皿にのせて加熱します。

加熱終了後は繰り越し加熱(食品内にこもった熱でさらに加熱が進むこと)を利用しましょう。
繰り越し加熱の間は食品が乾きやすいのでラップははずしません。

野菜のゆでもの(レンジ強)

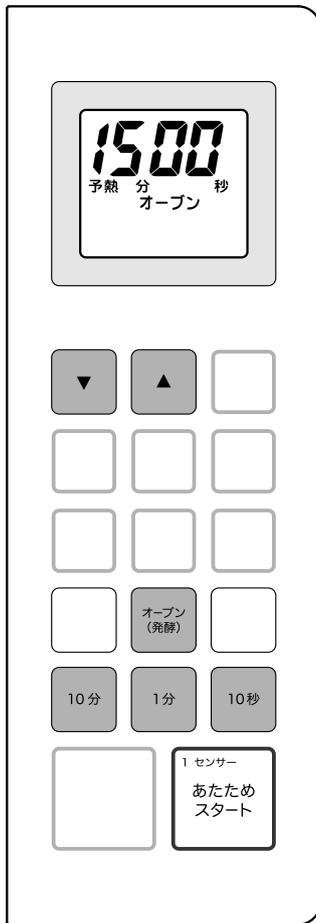
メニュー名	分量	目安時間	ラップ	
葉菜	ほうれん草	100g	約2分	○
	キャベツ	100g	約2分	○
	ブロッコリー	100g	約2分	○

メニュー名	分量	目安時間	ラップ	
根菜	じゃがいも	1コ (150g)	約4分	○
	かぼちゃ	150g	約3分	○
	にんじん	100g	約2分	○

- 容器は使用しないでください
- 水分を多く加えてゆでたい野菜(にんじんなど)は
→多めに水をふり、ラップをして加熱する。

時間・温度を合わせて

オーブン^{予熱あり}_{予熱なし・発酵}で調理する



予熱あり

1 庫内に回転網だけをセットして

オープン
(発酵)

を1回押す

2   を押して温度を合わせる

- 押すごとに10℃ずつ変わります。
- 100～250℃の間でセット可能

3    を押して時間を合わせる

- 最大設定時間：90分

4  を押して予熱開始

▶ 予熱終了1分前に残り時間を表示



▶ ブザーが5回鳴り、「予熱終」が点灯
• 20分間予熱保持

5 食品を入れ  を押す



▶ ブザーが3回鳴り、調理終了

- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
- 終了後、表示部に「高温」が出ます。
- 庫内や丸皿などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

予熱なし/発酵

1 調理にあった付属品と食品を入れて

オープン
(発酵)

を2回押す

2 を押して温度を合わせる

- 100～250℃の間でセット可能
- 発酵は100℃からさらに  を押して「発酵(40℃、30℃)」に合わせます。

3 を押して 時間を合わせる

- 最大設定時間：90分

4 を押す



▶ ブザーが3回鳴り、調理終了

- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
- 終了後、表示部に「高温」が出ます。
- 庫内や丸皿などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

■途中で調理時間を変更したいとき

- 加熱中に「温度・仕上がり調節」を押して増減する
(1分単位で変えられます)
- 1回の調理で設定できる時間は、増やせる時間を含め90分までです。

■途中で調理温度を変更したいとき

- 加熱中に「オープン(発酵)」を押し、温度を表示中(5秒間)に「温度・仕上がり調節」を押して10℃ずつ増減する

予熱とは

- 作る料理に適した温度にあらかじめ庫内をあたためておくことです。
- 予熱中、庫内灯は点灯しません。

■予熱中の調理時間・温度の変更

- できません。

■設定温度と予熱温度の関係

- 設定温度と同じ温度で予熱します。
ただし設定温度が200℃以上のときは予熱温度は200℃になります。

■予熱時間の目安は

- 200℃のとき、約7分です。

発酵

●庫内や付属品を十分冷ましてから発酵を行う

- 表示部に「C21」「高温」が表示されたときは、「とりけし」キーを押しとびらを開けて庫内温度が下がるまでお待ちください。庫内温度が高いと発酵がうまくできません。

※発酵は40℃、30℃の設定ができます。

時間を合わせて

トースター・グリルで調理する

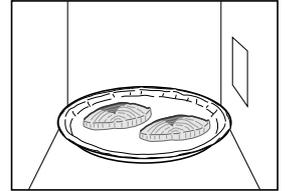
例：グリルで魚を焼く



1 食品を入れて

**トースター
グリル** を2回押す

- 押すごとにトースター ↔ グリルと変わります。



2 10分 1分 10秒 を押して時間を合わせる

- 最大設定時間： トースター：20分
グリル：30分

3 1 センサー あたため スタート を押す

お知らせ

両面にしっかり焼き色をつけるために、必ず加熱の途中で食品を裏返します。



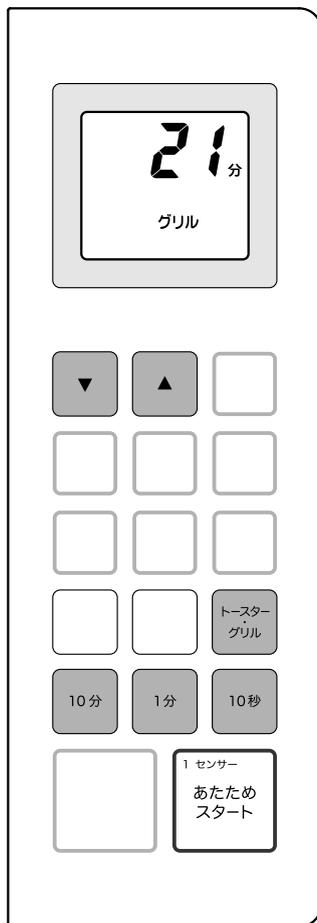
▶ ブザーが3回鳴り、調理終了

- 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
- 終了後、表示部に「高温」が出ます。
- 庫内や丸皿などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

■途中で調理時間を変更したいとき

→ 加熱中に「温度・仕上がり調節」を押して増減する
(1分単位で変えられます)

- 1回の調理で設定できる時間は、増やせる時間を含め、トースターで20分、グリルで30分までです。



COOKING BOOK

お料理を始める前に

- 掲載の写真は調理後の盛りつけ例です。
- 料理写真と実物とは、室温・形・量・大きさ・初期温度・電源電圧などにより、仕上がりが異なる場合があります。
- 調理時間は、食品の種類・形・大きさ・初期温度・室温などで多少異なります。料理集に示されている調理時間・温度は一応の目安です。
- 卵の大きさはMサイズを基準としています。卵の大きさにより、ふくらみなど、仕上がりが異なることがあります。

お菓子

スポンジケーキ	27
型抜きクッキー	28
パウンドケーキ	28
シュークリーム	29
スコーン	30
いちごジャム	30
カスタードクリーム	30

パン

バターロール	31
パン生地の作りかた	32
冷凍ピザ	33
トースト	33
ホットドッグ	33

焼きもの・蒸しもの・煮込み

マカロニグラタン	34
ホワイトソース	34
冷凍グラタン	34
鶏肉のホイル焼き	35
ぶりの照焼き	35
焼きいも	35
あさりの酒蒸し	36
赤飯	36
ポークカレー	36
茶わん蒸し	37

健康ヘルシー調理

シーフードチャーハン	37
きんぴらごぼう	38
かぼちゃとひき肉の煮もの	38
3色野菜のシャキシャキサラダ	38
きのこサラダ	38



スポンジケーキ

キーマと加熱時間	付属品
オーブン(予熱あり) 160℃ 37~42分	



材料/金属製直径18cmケーキ型1コ分
 薄力粉..... 90g
 卵..... 3コ
 砂糖..... 90g
 牛乳..... 大さじ1
 バター..... 大さじ1(15g)
 バニラエッセンス..... 少々
 〈ホイップクリーム〉
 生クリーム..... 1½カップ(300cc)
 砂糖..... ½カップ(55g)
 ブランデー..... 大さじ1
 いちご..... 適宜

作りかた

- 1 ケーキ型の底とまわりにバター(分量外)を薄くぬり、紙を敷く。
- 2 ボウルに卵白を入れ、かたく泡立てて、½量の砂糖を2~3回に分けて加え、角が立つようになるまでよく泡立てる。

- 3 別のボウルに卵黄と残りの砂糖を入れ、卵黄が白っぽくなるまで泡立てる。

- 4 2に3を加え、クリーム状になり、字が書けるようになるまで、さらに強く泡立て、バニラエッセンスを加える。


- 5 耐熱容器にバターと牛乳を入れ、ラップなしで、丸皿にのせ、レンジ強で約40秒加熱し、バターを溶かす。
- 6 オープン(予熱あり)に合わせ、焼き温度160℃、焼き時間37~42分にセットして予熱する。
- 7 4に薄力粉をふるって広げるように加える。

- 8 木べらで切るようにしながら手早く混ぜ合わせる。

- 9 8に5を加え、切るようにしながら粉が残らないように手早く混ぜ合わせる。



- 10 ケーキ型に生地を入れ、5~10cmの高さから2~3回落とし大きな泡を消す。

- 11 予熱終了後、10を丸皿にのせ、庫内に入れ、スタートを押して焼く。
- 12 加熱後、焼き落ちを防ぐため、すぐに型ごと20~30cmの高さから1回落として空気を抜き、底を上にしてあみの上に出す。紙を静かにはがして完全に冷ます。
- 13 12をホイップクリームやいちごなどで、デコレーションする。

ホイップクリーム
 ボウルに生クリーム・砂糖・ブランデーを入れ、ボウルの底を氷水に当ててクリーム状に泡立てます。泡立てすぎたり、温度が高いと分離して泡が消えるので、ボウルの底を氷水に当てるなどして、10℃以下に冷やしてから、手早く泡立てるようにします。ボウルは、冷えやすい金属製のものがらくらくに泡立てられます。



焼き上がりの確認

焼き上がりの良好な状態		〈断面〉
きめが細かく均一。 弾力性があり、形が整っている。		
焼き上がりの状態〈断面〉	原因	
ふくらみが悪く、きめが詰まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 卵の泡立て不足。 粉を入れてから混ぜすぎた。 生地を作って、すぐ焼かなかった。 	
きめが粗く、粉がダマになって残っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 粉をふるっていない。 粉の混ぜ合わせ不足。 	
パサつく。 中央が沈む。 	<ul style="list-style-type: none"> 卵を泡立てすぎた。 生地を型に入れたとき、空気を抜かなかった。 焼き上がった後、空気を抜かなかった。 	
きめが粗く、粉がダマになって残っている。 		

型抜きクッキー

キー名と加熱時間	付属品
オーブン(予熱あり) 170℃ 19~24分	

材料/約26コ分

薄力粉	130g
バター	60g
砂糖	50g
卵	1/2コ
バニラエッセンス	少々

作りかた

1 ボウルに柔らかくしたバターと砂糖を入れ、泡立器で白っぽくなるまでよくすり混ぜる。



2 1に割りほぐした卵を少しずつ加えてさらに混ぜ、バニラエッセンスを加える。



3 2に薄力粉をふるって加え、木べらで混ぜ合わせ、ひとまとめにする。



4 適当な分量にわけ、ビニール袋に入れ、めん棒で5mm位の厚さにのばし、冷蔵庫で約30分休ませる。



5 オーブン(予熱あり)に合わせ、焼き温度170℃、焼き時間19~24分にセットして予熱する。

6 4の生地を打ち粉をした台に取り出し、抜き型(直径約3cm)で抜く。丸皿にアルミホイルを敷き、油(分量外)を薄くぬり、抜いた生地を26コ並べる。



7 予熱終了後、6を庫内に入れてスタートを押して焼く。焼き上がったらあみの上で冷ます。

アドバイス

- バターは柔らかくなるまで、レンジ弱で加熱すると、らくにクリーム状にすることができます。
- 仕上がりは生地の厚み・形・大きさが変わることがあります。温度を下げ時間をのばすと、全体的に仕上がりがよくなります。

パウンドケーキ

キー名と加熱時間	付属品
オーブン(予熱あり) 150℃ 57~62分	

材料/金属製8×17×6cm
パウンドケーキ型1本分

薄力粉	100g
ベーキングパウダー	小さじ1
バター	90g
砂糖	70g
卵	2コ
A レーズン	50g
ドレンチェリー	20g
オレンジピール	15g
ブランデー	大さじ2

アドバイス

バターは柔らかくなるまで、レンジ弱で加熱すると、らくにクリーム状にすることができます。

作りかた

1 パウンドケーキ型に、紙を敷く。

2 薄力粉とベーキングパウダーを、いっしょにふるう。

3 Aを粗みじん切りにし、ブランデーに漬け込む。

4 ボウルに柔らかくしたバターと砂糖を入れ、泡立器で白っぽくなるまで混ぜ、卵を割りほぐして少しずつ加え、さらに混ぜる。

5 4に3を加え、木べらでさっくり混ぜ合わせる。

6 5に2を加え、切るように混ぜ合わせる。

7 オーブン(予熱あり)に合わせ、焼き温度150℃、焼き時間57~62分にセットして予熱する。



8 ケーキ型に6の生地を入れ、中央部に縦にくぼみを作る。

9 予熱終了後、8を丸皿にのせ、庫内に入れ、スタートを押して焼く。

10 焼き上がったら、あみの上に出し、紙をはがして、完全に冷ます。

シュークリーム

キー名と加熱時間	付属品
オープン(予熱あり) 190℃ 28~33分	

材料 / 7コ分	
薄力粉	35g
バター	35g
水	50cc
卵	1~2コ
〈ホイップクリーム〉	
A 生クリーム	1カップ(200cc)
砂糖	20g
バニラエッセンス	少々
いちご/キウイ	適宜



作りかた

- 薄力粉はふるっておく。大きめの耐熱容器に水とバターを入れ、薄力粉(小さじ1)を入れ、ラップなしで、丸皿にのせ、レンジ強で沸騰するまで3~4分加熱する。

- 1に残りの薄力粉を一度にすばやく入れる。

- よく混ぜ合わせ、ラップなしで、丸皿にのせ、レンジ強で1分~1分30秒加熱する。途中均一に仕上げるために2~3度混ぜ合わせ、加熱後も手早く混ぜる。

- 3をよく練りながら、割りほぐした卵を少しずつ加える。木べらですくって、ゆっくりと落ちるくらいまで、様子を見ながら加える。


- オープン(予熱あり)に合わせ、焼き温度190℃、焼き時間28~33分にセットして予熱する。
- 丸皿にアルミホイルを敷き、油(分量外)をぬる。
- 4を絞り出し袋に入れる。



- 直径約5cmの大きさに7コ、間隔をあけて絞り出し、フォークを水でぬらして上を軽く抑える。

- 予熱終了後、8に霧を吹き、庫内に入れ、スタートを押して焼く。
- 焼き上がったシュー皮に、包丁で切れ目を入れ、Aでホイップクリームを作り(27ページ参照)、シュー皮に詰め、いちご・キウイを飾る。

焼き上がりの確認

焼き上がりの良好な状態 きれいに形よくふくらみ、中は空洞になっている。	〈断面〉  
--	--

焼き上がりの状態〈断面〉	原因
横に広がり、ふくらまない。 	<ul style="list-style-type: none"> 材料を正しく量らなかった。 レンジの加熱時間が正しくなかった。
焦げつき気味。 	<ul style="list-style-type: none"> バターがグツグツ沸騰するまで、加熱しなかった。 バターが沸騰しているうちに、粉を加えなかった。
小さく、ふくらみが悪い。 	<ul style="list-style-type: none"> 粉の混ぜ合わせ不足。 粉を混ぜ合わせた生地が冷めていた。

スコーン

キー名と加熱時間	付属品
オープン(予熱あり) 200℃ 18~23分	

材料 / 9コ分	
薄力粉	200g
ベーキングパウダー	大さじ1
砂糖	大さじ1/2
塩	少々
バター	100g (1cm角に切り、冷蔵庫で冷やしておく)
牛乳	1/2カップ強(100cc強)

作りかた

- ボウルに薄力粉・ベーキングパウダー・砂糖・塩を合わせてふるいバターを入れ、製菓用カードでバターを細かく刻むように混ぜる。サラサラの状態になったら、そのまま冷蔵庫で30分冷やし、牛乳を少しずつ加えながら、手で練り混ぜる。
- 1の生地をひとまとめにして打ち粉をした台の上で4~5回こね、長方形にのばし、三つ折りにしてラップで包み、冷蔵庫で20分くらい休ませる。
- 2をめん棒で2~2.5cmくらいの厚さに均一にのばす。
- オープン(予熱あり)に合わせ、焼き温度200℃、焼き時間18~23分にセットして予熱する。



- 丸皿にアルミホイルを敷き、油(分量外)を薄くぬって、直径5~6cmの丸型(なければコップでもよい)を生地に押しあて軽く回し、9コ抜いて並べ、ハケで牛乳を少量(分量外)ぬる。
- 予熱終了後、5を庫内に入れ、スタートを押して焼く。

いちごジャム

キー名と加熱時間	付属品
レンジ強 約14分 ↓ レンジ弱 約15分	

材料	
いちご	正味400g
A 砂糖	200g
レモン汁	大さじ1
サラダ油	2滴

作りかた

- いちごはきれいに洗ってから、水気をよく切り、ヘタをとる。
- 深めの大きな耐熱容器にいちごとAを入れ、丸皿にのせる。
- レンジ強で約14分、さらにレンジ弱で約15分加熱する。途中で一度アクをとり、混ぜ合わせる。

アドバイス

いちごはヘタをとってから洗うと、水っぽくなり調理時間が多少長くなります。



カスタードクリーム

キー名と加熱時間	付属品
レンジ強 約7分	

材料	
薄力粉	大さじ2(15g)
コーンスターチ	大さじ2(15g)
砂糖	1カップ弱(100g)
牛乳	2カップ(400cc)
卵黄	2コ
バニラエッセンス	少々

作りかた

- 深めの耐熱容器に薄力粉・コーンスターチ・砂糖を入れて混ぜ、牛乳を入れ、ダマにならないように混ぜ合わせ、卵黄を加えて混ぜ合わせる。
- 1をラップなしで、丸皿にのせ、レンジ強で約7分加熱する。途中均一に仕上げるために、2~3度かき混ぜ、仕上げにバニラエッセンスを加える。



バターロール

キー名と加熱時間	付属品
オープン(予熱あり) 200℃ 10~15分	

材料 / 6コ分	
強力粉	140g
牛乳(室温のもの)	60cc(65g)
砂糖	12g
塩	小さじ1/3
卵	1/2コ
バター	26g
インスタントドライイースト	2g
〈ドリール〉	
卵黄	1コ
水	大さじ1

※発酵は40℃で行います。



作りかた

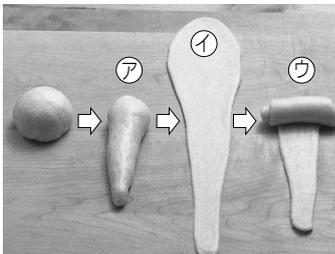
1 パン生地を作り(32ページ参照)、6等分(1コ約40g)に切る。

2 ベンチタイム

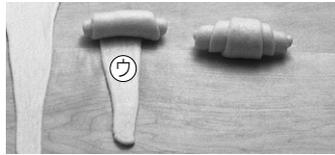
パン生地をなめらかな面ができるように丸め、かたく絞ったぬれ布巾またはラップをかけて約10分休ませる。



3 休ませたパン生地を約8cmのにんじん形にして(写真⑦)、めん棒で約20cmの三角形にのばす(写真⑧)。



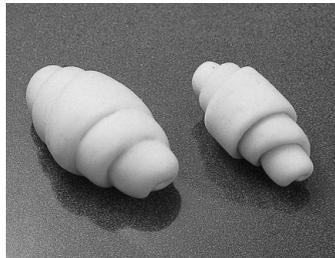
4 三角形にのばしたパン生地を、幅の広い方から巻く(写真⑩)。



5 丸皿にアルミホイルを敷いて油(分量外)を薄くぬり、4の巻き終わりを下にして放射状に並べる。

6 成形発酵

5のパンと庫内に霧を吹き、庫内に入れ、オープン(発酵)キーを押して、オープン(予熱なし)を選び、温度・仕上がり調節  を押して、発酵に合わせ、30~40分にセットして、約2倍になるまで発酵させる。



7 発酵終了後、6を庫内から出し、オープン(予熱あり)に合わせ、焼き温度200℃、焼き時間10~15分にセットして予熱する。

8 予熱終了後、庫内から出した6にハケでドリールをぬり、庫内に入れ、スタートを押して焼く。焼きあがったら、あみの上で冷ます。

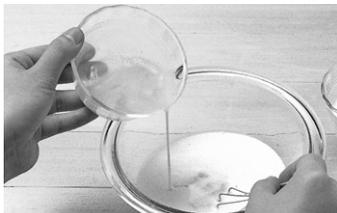
アドバイス

生地の表面が乾燥するとうまく発酵しませんので、乾燥ぎみのときは成形発酵の途中で、庫内に霧を吹く回数を増やしてください。

インスタントドライイースト（予備発酵不要）を使ったパン生地の作りかた

1 ボウルに強力粉をふるって入れ、インスタントドライイーストを加えて混ぜる。

2 容器に牛乳（室温のもの）を入れ、砂糖・塩を加えてよく混ぜ合わせる。卵を使用するパンは、牛乳に卵を割りほぐして加える。



3 1の中央にくぼみをつけ、2を入れ、まわりの粉を少しずつすずして、指先で軽く混ぜ、粉と水分が均一に混ざるようにする。



4 水分が全体に行き渡るようにさらに混ぜる。



5 4にクリーム状にしたバターを加え、バターが全体になじむように混ぜ込む。



6 ボウルに生地がつかなくなったら、強力粉をふった台の上に5を取り出し、200回以上たたきつけて、なめらかな生地になるまでよくこねる。（初めはベタベタくっつくが、こねているうちに、台や手にもあまり生地がつかなくなる）



7 のぼしてみても、膜状になり、指が透けて見えればこね上がり完了。



8 一次発酵

なめらかな面が出るように丸め、合わせ目をしっかりとじて、油を薄くぬったボウルに合わせ目を下にして入れ、ラップをして丸皿にのせ庫内に入れる。オープン（発酵）キーを押して、オープン（予熱なし）を選び、温度・仕上がり調節  を押して、発酵に合わせ、40～50分にセットして、約2倍になるまで発酵させる。

※発酵は40℃で行います。



9 フィンガーテスト

発酵状態を確認する。指に強力粉をつけ、生地の中央にさして、くぼんだあとがそのまま残れば発酵完了。



発酵不足のとき

指のあとが元に戻る



かたく重いパンになる

一次発酵の時間を追加してください。時間を追加してもふくらまないようであれば、材料が古いかもしれませんので、お確かめください。

発酵過剰のとき

指を抜くとしぼむ



パサついたパンになる

室温や生地の初期温度などの条件によって、発酵が進みすぎるようです。次回からは、発酵時間を少し短めにしてください。

10 ガス抜き

生地を軽くつぶして、外から中へたたむようにひとまとめにし、ガス抜きをする。（いじりすぎると弾力が無くなります）



パン生地完成
料理集に従って
パンを作ってみましょう！

冷凍ピザ

キー名と加熱時間	付属品
オープン(予熱なし) 230℃ 12～17分	
材料 / 1切分 市販の冷凍ピザ…………… 1枚(120g) (直径14cm)	

作りかた

- 丸皿にオープンシートを敷き、冷凍ピザをのせ、庫内に入れる。
- オープン(予熱なし)に合わせ、焼き温度230℃、焼き時間12～17分にセットして焼く。



トースト

キー名と加熱時間	付属品
6 トースト 6-1 室温 / 6-2 冷凍 約7分30秒 / 約8分20秒	
材料 食パン(6枚切)…………… 2枚	

作りかた

- 食パンを回転網の上に直接2枚並べ、〈6 トースト〉を押し、〈6-1 室温〉または〈6-2 冷凍〉を選んで焼く。

アドバイス

2枚を焼く場合は横一列に並べ、1枚の場合は片方によせて焼きます。



手動調理の設定目安

(室温)	(冷凍)
トースター	トースター
1枚 6分40秒～7分40秒	1枚 8分～9分
2枚 7分～8分	2枚 9分～10分



ホットドッグ

キー名と加熱時間	付属品
トースター 10～15分	
材料 / 2本分 ホットドッグ用パン…………… 2本 バター…………… 適宜 キャベツ(せん切り) …… 中葉1枚(50g) ウィンナー…………… 4本	

作りかた

- ホットドッグ用のパンに切れ目を入れ、バターをぬる。
- キャベツと切れ目を入れたウィンナーを耐熱皿にのせて、ラップなしで丸皿にのせ、レンジ強で約1分30秒加熱する。
- キャベツとウィンナー 2本ずつをパンにはさみ、アルミホイルに包んで、回転網にのせ、トースター・グリルキーを押してトースターに合わせ、焼き時間10～15分にセットし、スタートを押して焼く。



マカロニグラタン

キー名と加熱時間	付属品
オープン(予熱なし) 250℃ 17~22分	

材料 / 2人分	
マカロニ	40g
A	鶏むね肉(ひと口大) 50g
	バター 大さじ1½
	むきえび 50g
	玉ねぎ(みじん切り) 正味40g
	白ワイン 大さじ1½
	塩/こしょう 少々
	マッシュルーム 小½缶
〈ホワイトソース〉	
B	薄力粉 大さじ3(25g)
	バター 大さじ2(25g)
	牛乳 1½カップ(300cc)
	塩 少々
	こしょう 少々
	ナチュラルチーズ(短冊切り) 40g

作りかた

- マカロニは柔らかくなるまで直火でゆでる。
- 耐熱容器にAを入れ、ラップなしで丸皿にのせ、レンジ強で約3分30秒加熱し、混ぜ合わせる。マッシュルームを加え、さらにレンジ強で約1分加熱する。
- Bでホワイトソースをつくる(下記参照)。½量のホワイトソースに2とマカロニを加え、混ぜ合わせる。
- グラタン皿にバター(分量外)を薄くぬり、3を入れる。残りのホワイトソースをかけ、チーズをのせて丸皿に並べる。



- 4を庫内に入れ、オープン(予熱なし)に合わせ、焼き温度250℃、焼き時間17~22分にセットし、スタートを押して焼く。

ホワイトソース

キー名と加熱時間	付属品
レンジ強 約2分 ↓ レンジ強 約5分30秒	

材料	
薄力粉	大さじ3(25g)
バター	大さじ2(25g)
牛乳	1½カップ(300cc)
塩	少々
こしょう	少々

作りかた

- 耐熱容器にバターと薄力粉を入れて丸皿にのせ、レンジ強で約2分加熱し、混ぜ合わせる。



アドバイス

1では、バターと薄力粉がフツフツと音をたてて沸騰する状態まで加熱します。加熱しすぎると、焦げついて茶色くなる場合がありますので、注意してください。

- 1に牛乳を一度に加え、さらに混ぜ合わせる。丸皿にのせ、レンジ強で約5分30秒、沸騰するまで加熱する。均一に上げるため、途中で2~3度混ぜ合わせる。



- 加熱後、塩・こしょうで味を整える。

冷凍グラタン

キー名と加熱時間	付属品
オープン(予熱なし) 250℃ 22~27分	

材料 / 1人分	
市販の冷凍グラタン	1コ(240g)

作りかた

- 冷凍グラタンを丸皿にのせて庫内に入れ、オープン(予熱なし)に合わせ、焼き温度250℃、焼き時間22~27分にセットし、スタートを押して焼く。



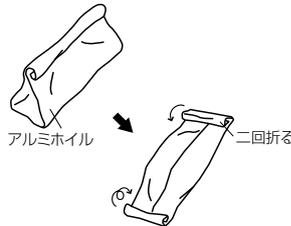
鶏肉のホイル焼き

キー名と加熱時間	付属品
オーブン(予熱なし) 250℃ 23~28分	

材料 / 2人分	
鶏むね肉	150g
塩/こしょう	少々
白ワイン	大さじ1
ベーコン(半分に切る)	1枚
玉ねぎ(薄切り)	中¼コ(50g)
セロリ(せん切り)	25g
しめじ	25g
プチトマト(半分に切る)	2コ
バター	大さじ1
白ワイン	大さじ1
レモン	適宜

作りかた

- 1 鶏肉はひと口大のそぎ切りにし、塩・こしょう・白ワインをふりかけてしばらくおき、しめじは石づきを取り、小房に分ける。
- 2 アルミホイルを約25cm四方に切り、半量の鶏肉を並べ、上にベーコン・玉ねぎ・セロリ・しめじとプチトマトを半量ずつのせて、白ワインをまわしかけ、バターをのせてきっちり包む。



- 3 2を丸皿に並べて、庫内に入れ、オーブン(予熱なし)に合わせ、焼き温度250℃、焼き時間23~28分にセットし、スタートを押して焼く。

ぶりの照焼き

キー名と加熱時間	付属品
グリル 18~23分	

材料 / 2人分	
ぶり(切身)	2切(80g×2)
〈たれ〉	
A [しょうゆ	大さじ1½
みりん	大さじ1½

作りかた

- 1 ビニール袋にAとぶりを入れ、約30分漬け込む。
- 2 丸皿にアルミホイルを敷き、油(分量外)をぬって、1のぶりを並べる。
- 3 2を庫内に入れ、トースター・グリルキーを押してグリルに合わせ、焼き時間18~23分にセットし、スタートを押して焼く。約15分後(残り時間表示3~8分)裏返し、再びスタートを押して焼く。



焼きいも

キー名と加熱時間	付属品
オーブン(予熱なし) 250℃ 約60分	

材料 / 2本分	
さつまいも	2本(250g×2) (太さ3~5cmのもの)

作りかた

- 1 さつまいもは洗って、水気をふき取り、フォークで数ヶ所穴をあけて丸皿に並べる。
- 2 1を庫内に入れる。オーブン(予熱なし)に合わせ、焼き温度250℃、焼き時間約60分にセットし、スタートを押して焼く。



あさりの酒蒸し

キー名と加熱時間	付属品
レンジ強 約4分30秒	

材料 / 2人分
あさり(カラつき).....200g
酒..... 大さじ1½

作りかた

- 1 ひたひたの量の薄い塩水に、あさりをつけてしばらくおく。砂をはかせたら、カラをこすり合わせてよく洗う。
- 2 深めの耐熱皿に1のあさりを入れ、酒をふりかけ、ラップをする。
- 3 2を丸皿にのせ、レンジ強で約4分30秒、カラが開くまで加熱する。



赤飯

キー名と加熱時間	付属品
レンジ強 約11分	

材料 / 2人分
もち米..... 1カップ(160g)
あずき..... 大さじ1½(20g)
あずきの煮汁+水..... 160cc
ごま塩..... 適宜

作りかた

- 1 もち米は洗ってザルにあげ、よく水気を切る。
- 2 なべにあずきとたっぷりの水を入れ、火にかける。沸騰したら、一度ゆで汁を捨て、2カップの水を加える。再び沸騰したら弱火にして、8~9分通り(指で押すとつぶれるくらい)ゆでて、十分に冷まし、あずきと煮汁を別にとっておく。
- 3 深めの耐熱容器にもち米とあずきを入れ、あずきの煮汁と水を合わせて加え、ふたをして約1時間浸す。
- 4 3を丸皿にのせ、レンジ強で約11分加熱する。途中で1度混ぜ合わせる。



- 5 炊き上がったら混ぜ合わせ、布巾をかけ、ふたをして、しばらく蒸らす。

ポークカレー

キー名と加熱時間	付属品
レンジ強 約6分 ↓ レンジ弱 約40分	

材料 / 2人分
豚肉(カレー用角切り)..... 150g
塩/こしょう..... 少々
にんにく(みじん切り)..... ½片
しょうが(すりおろす)..... ½片
A [玉ねぎ(くし形切り)..... 中1コ(200g)
[にんじん(乱切り)..... ½本(100g)
[じゃがいも(乱切り)..... 1コ(150g)
B [市販のカレールー..... 60g
[水..... 250cc

作りかた

- 1 中火で熱したフライパンに油(大さじ2)をひき、にんにく・しょうがを入れ、塩・こしょうをした豚肉を炒めて取り出し、さらにAを炒める。
- 2 深めの耐熱容器にBを入れ、ふたをして丸皿にのせ、レンジ強で約6分加熱し、加熱後よく混ぜる。
- 3 2に1を入れて混ぜ合わせ、ふたをして丸皿にのせ、レンジ強で約6分、さらにレンジ弱で約40分加熱する。



アドバイス

- 肉と野菜がスープから出ていると焦げやすいので、肉と野菜はスープから出ないようにしてください。
- カレールーは溶けやすくするために、細かく割って加えてください。

茶わん蒸し

キー名と加熱時間	付属品
オープン(予熱なし) 150℃ 44~49分	

材料 / 4人分	
卵	2コ
A	
だし汁	400cc
塩	小さじ1/2強
うす口しょうゆ	小さじ1/2強
みりん	小さじ1/2強
えび	4尾
鶏肉	60g
しょうゆ	小さじ1
しいたけ(生または干し)	4枚
かまぼこ(5mm厚に切る)	4枚
ぎんなん(缶詰)	8コ
みつば	適宜



作りかた

- ボウルに卵を割り、十分にほぐし、冷ましたAを入れ、混ぜ合わせ、布巾またはこし器でこす。
- えびはカラと背わたを取り、鶏肉はそぎ切りにして器に入れ、しょうゆをかけて下味をつける。
- 蒸し茶碗にみつば以外の具を等分に入れ、1を等分に注ぎ入れふたをする。
- 3を丸皿に並べる。

- 4を庫内に入れ、オープン(予熱なし)に合わせ、焼き温度150℃、焼き時間44~49分にセットし、スタートを押して加熱する。

- 加熱後、みつばを散らす。

お願い

茶わん蒸しなど容器や鍋を使う重量物調理のときは市販の厚手のミトンを使い、両手でゆっくり出し入れしてください。

アドバイス

- 卵液の初期温度は25℃前後(20~30℃)が適当です。高すぎたり、低すぎたりした場合は、加熱時間を加減してください。
- 必ず、ふたをして加熱します。
- 固まり具合がゆるめのときは、ふたをしたまましばらく放置しておいてください。余熱で固まってきます。

シーフードチャーハン

キー名と加熱時間	付属品
レンジ強 約10分	

材料 / 4人分	
シーフードミックス	150~200g
A	
酒	小さじ1
しょうゆ	小さじ1
しょうが汁	小さじ1
ごま油	小さじ1
長ねぎ(みじん切り)	1/2本
グリーンピース	30g
ごはん(温かいもの)	400g
B	
オイスターソース	大さじ1 1/2
塩/こしょう	少々
卵	2コ
レタス	4枚

作りかた

- シーフードミックス(冷凍のものは解凍する)にAをかけてもみ混ぜ、約10分おく。
- 深めの耐熱容器に1とごはん・グリーンピースを合わせ、Bを加えてムラなく混ぜ合わせる。
- 溶き卵を2の上につけ、大きく1~2回混ぜたら丸皿にのせ、レンジ強で約10分加熱する。
- 加熱後、卵をほぐすようにかき混ぜ、ちぎったレタスを混ぜて器に盛る。





レンジでたっぷり、栄養満点お野菜メニュー

レンジでカンタンに作れる、冷凍野菜を使ったメニューと、生の野菜を加熱してマヨネーズやドレッシングと和えるメニューをご紹介します。火を通した野菜はかさが減って一度にたくさん食べられます。ぜひ、おためしください。

きんぴらごぼう

キー名と加熱時間	付属品
レンジ強 約5分 ↓ レンジ弱 約3分30秒	



材料 / 2人分
冷凍きんぴらミックス… 100g
市販のめんつゆ… 大さじ3
(めんつゆの説明に従って希釈する)
ごま油…………… 小さじ1/2
赤唐辛子(小口切り)…… 1本

- 作りかた**
- 1 冷凍きんぴらミックスを耐熱容器に入れ、ごま油、赤唐辛子を入れ、市販のめんつゆをかける。
 - 2 ラップをして丸皿にのせ、レンジ強で約5分、レンジ弱で約3分30秒加熱する。

アドバイス
ごぼうに含まれる食物繊維は胃腸のおそうじ隊。肥満防止や便秘予防に効果があります。コレステロールの吸収を抑える作用もあります。

かぼちゃとひき肉の煮もの

キー名と加熱時間	付属品
レンジ強 約7分 ↓ レンジ弱 約4分	



材料 / 2人分
冷凍かぼちゃ…………… 200g
鶏ひき肉…………… 50g
市販のめんつゆ…………… 140cc
(めんつゆの説明に従って希釈する)

- 作りかた**
- 1 冷凍かぼちゃを耐熱容器に入れ、鶏ひき肉を入れ、市販のめんつゆをかける。
 - 2 ラップをして丸皿にのせ、レンジ強で約7分、レンジ弱で約4分加熱する。

アドバイス
かぼちゃはビタミンAを多く含み、肌に栄養を与え、皮膚や粘膜を健康に保ちます。また、油を使って料理すると、ビタミンAの吸収率がアップ。鶏ひき肉の脂分が吸収を助けます。

3色野菜のシャキシャキサラダ

キー名と加熱時間	付属品
レンジ強 約4分	



材料 / 2人分
じゃがいも…………… 1/2コ(75g)
にんじん…………… 1/2本(100g)
いんげん…………… 100g
塩/こしょう…………… 少々
マヨネーズ…………… 大さじ4

- 作りかた**
- 1 じゃがいも、にんじんは5mmの細さでせん切りにし、いんげんは3等分する。
 - 2 耐熱容器に1を入れ、ラップをして丸皿にのせ、レンジ強で約4分加熱する。
 - 3 加熱後、塩・こしょうをふり、マヨネーズであえる。

アドバイス
じゃがいもはビタミンC、にんじんはビタミンA、いんげんはビタミンA・B・Cとカルシウムを少しずつ含んでいます。これらの野菜でビタミンがバランス良く摂取できます。

きのこサラダ

キー名と加熱時間	付属品
レンジ強 約4分	



材料 / 2人分
しめじ…………… 100g
生しいたけ…………… 50g
マッシュルーム…………… 50g
油…………… 大さじ1
A 酢…………… 大さじ1
レモン汁…………… 小さじ1/2
塩…………… 小さじ1/4
こしょう…………… 少々
油…………… 大さじ1 1/2
玉ねぎ(みじん切り)… 大さじ1
しょうゆ…………… 小さじ1/2
パセリ(みじん切り)… 適宜

- 作りかた**
- 1 きのこと類は石づきを取り、食べやすい大きさに切り分け、耐熱容器に入れて油をかけ、ラップをして、丸皿にのせ、レンジ強で約4分加熱する。
 - 2 1が熱いうちにAを加え、よく混ぜ合わせて、冷蔵庫で冷やす。

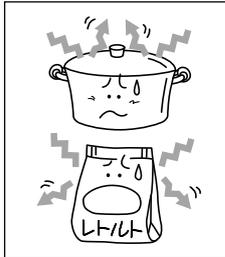
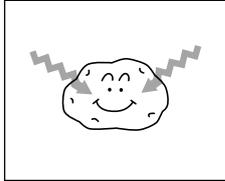
アドバイス
きのこ類は、ノンカロリーでダイエットメニューに良く利用されます。食物繊維が多く、コレステロールの吸収を抑える作用もあります。

加熱のしくみ

レンジ加熱

電波で食品を内と外から同時に加熱します。

- 電波の性質
- 電波が食品に当たると食品の水分に吸収され、水の分子にまさつ運動が起こります。その結果、熱が発生し、食品は内部と外部が同時に加熱されます。
 - 陶器や磁器などは電波を通しますが、金属製の容器や、アルミのレトルトパックなどは電波を反射するので加熱できません。



自動調理メニュー例

あたため・のみもの・解凍あたため・生解凍・コンビニ弁当

レンジ調理のポイント

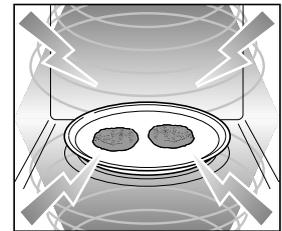
- 加熱時間は
食品の分量にほぼ比例します。
分量を2倍にした場合は、加熱時間も2倍弱に合わせます。
- レンジ加熱は
食品の水分が飛び、乾燥したり固くなりやすいので、少な目の時間設定で加熱します。

レンジ&ヒーター加熱

電波と、ヒーターで食品を加熱します。

自動調理メニュー例

カラッとグルメ



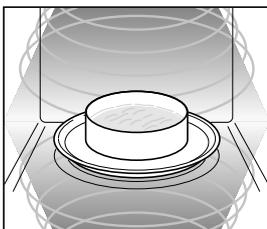
ヒーター加熱

オーブン調理

上下ヒーターを利用した庫内全体の熱で、食品を焼き上げます。

- 型を使って焼くお菓子などに使います。詳しくは料理集をご覧ください。

※庫内温度は測定場所や食品の量などによってばらつくことがあります。



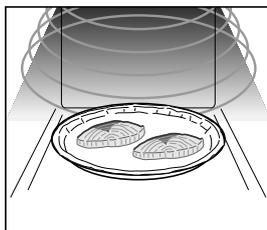
オーブン調理のポイント

- 食品の置きかたは
加熱により、大きくなるメニューもあります。適度な間を開けてください。
- 加熱時間は
食品の様子を見ながら加減してください。
続けて加熱するときなど庫内温度が高いときは、加熱時間を短く設定し様子を見ます。
- 加熱中は
庫内の温度が下がりやすいのでとびらの開閉は少なくしましょう。
- 焼きムラが気になるときは
濃い焼き色部分だけアルミホイルをかけます。
- 加熱後は
焦げすぎを防ぐため、すぐ取り出しましょう。

グリル調理

上ヒーターの強い熱を直接使って、食品の表面に焦げめをつけます。
(加熱を補うために下ヒーターをいれる場合があります。)

- 魚などを、焼くときに使います。

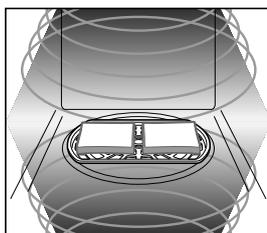


- 均等に焼き色を付けるために
加熱途中で食品を裏返します。
- 加熱後は
焦げすぎを防ぐため、すぐ取り出しましょう。

トースター調理

上下ヒーターの強い熱を直接使って、食品の表面に焦げめをつけます。

- 食品を回転網にのせます。



- 加熱後は
焦げすぎを防ぐため、すぐ取り出しましょう。

自動調理メニュー例
トースト

知
つ
て
お
い
て
い
た
だ
き
た
い
こ
と

加
熱
の
し
く
み

使える容器・使えない容器

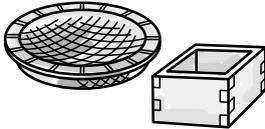
耐熱温度は容器に表示されている家庭用品品質表示法の表示をご覧ください。

容器の種類：ガラス	電子レンジ加熱のとき	ヒーター加熱のとき
耐熱性がある 	使えます ただし、加熱後急冷すると、割れることがあります。	使えます ただし、加熱後急冷すると、割れることがあります。
耐熱性がない 	使えません カットグラス、強化ガラスなど、ガラスの厚みの変化が大きなもの、ひずみのあるものも使えません。	使えません

容器の種類：プラスチック	電子レンジ加熱のとき	ヒーター加熱のとき
耐熱性がある (耐熱温度140℃以上) 「電子レンジ使用可能」表示があるもの 	使えます <ul style="list-style-type: none"> ただし、ふたには熱に弱い物、密閉性の高い物がありますので、 はずしてください。 油脂、糖分の多い食品は、 高温になるので使えません。 	使えません 変形したり割れたりすることがあります。
耐熱性がない (耐熱温度140℃未満) 	使えません 電波で変形するもの (ポリエチレン・スチロール・フェノール・メラミン・ユリア樹脂など)は使えません。 ※ただし生解凍では、発泡スチロール製のトレイが使えます。	使えません

容器の種類: 陶磁器・漆器	電子レンジ加熱のとき	ヒーター加熱のとき
陶器・磁器 	使えます ただし、金・銀粉、金・銀箔 使用の容器は火花が飛ぶことが あるので使えません。	使えません ただし、耐熱性のある陶器、 磁器土鍋、グラタン皿などは 使えます。
漆器 	使えません 塗りが剥がれたり、ひびが入る 恐れがあります。	使えません

容器の種類: 金属	電子レンジ加熱のとき	ヒーター加熱のとき
アルミ・ホーローなどの 金属容器、金網、金串 	使えません とくに金網、金串は火花が飛ぶ ことがあります。	使えます ただし、取っ手が樹脂の物は 使えません。

容器の種類: その他	電子レンジ加熱のとき	ヒーター加熱のとき
木・竹・紙製品 	使えません 金属物を使っている物は、 スパークしたり、燃えたりする ことがあります。	使えません ただし、耐熱加工を施した紙や ケーキ用の硫酸紙は使えます。
アルミホイル 	使えません ただし、生解凍などで電波を 反射する性質を利用して部分 的に使うこともあります。	使えます 丸皿に敷いたり、こげ目の加 減をするときやホイル焼きに 使います。
ラップ (耐熱温度140℃以上) 	使えます ただし、油分の多い料理は高温 になるので使えません。 ポリエチレン製のラップは溶けて 燃えることがあるので使えません。	使えません 高温になり、溶ける恐れがあ ります。

知
つ
て
お
い
て
い
た
だ
き
た
い
こ
と

使
え
る
容
器
・
使
え
な
い
容
器

お手入れのしかた お手入れはすぐにこまめにがポイントです

⚠ 警告



お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く 感電・けが・やけどの原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

禁止 感電の原因になります。

⚠ 注意



本体の掃除は電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う

プラグを抜き冷めてから 感電ややけどをする恐れがあります。



食品や肉汁などで、汚れたままにしない

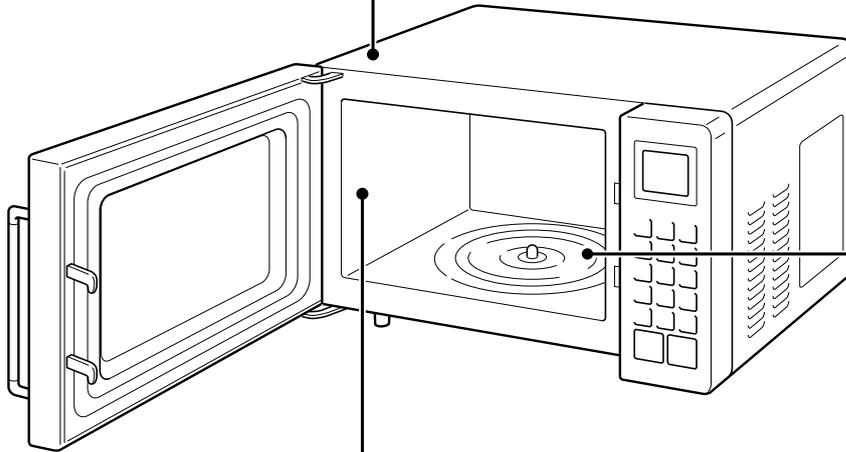
禁止 さびの原因になります。また、電波がその部分に集中して発煙・発火・火花の発生などの恐れがあります。
・付着した場合は、本体が冷めてから必ずふきとってください。

キャビネット・とびら

かたくしぼった、ぬれふきんでふく。
ひどい汚れは薄めた台所用洗剤（中性）をしみ込ませた布でふき取り、必ず洗剤分をふき取ってください。

お願い

- ・水をかけないでください。さびたり故障したりすることがあります。



庫内・とびらの内側

- かたくしぼった、ぬれふきんでふく。
- ・落ちにくい汚れは、ぬれたふきんを汚れの上に置いて30分ぐらいふやかしてからふきます。
 - ・庫内底面は、必ず回転網をはずしてふきます。
 - ・回転網をはずしたときは、お手入れ後、確実に回転軸に差し込んでください。

お願い

- ・たわしやフォークなど先のとがった物でこすらないでください。傷になります。
- ・回転軸部に、食品くずを落とすままにしないでください。故障することがあります。

■お手入れしても庫内の臭いがとれないとき

カラ焼き(11、12ページ参照)してください。
臭いがやわらぎます。

■長期間ご使用にならないとき

電源プラグをコンセントから抜き、各部をお手入れしてから、湿気や、ほこりがかからないようにして、おしまいください。

お願い

住宅家具用洗剤(弱アルカリ、アルカリ、弱酸性、酸性など)、オープนครリーナー、クレンザー、ベンジン、シンナー、漂白剤、熱湯、可燃性ガス(LPGなど)入りスプレー洗剤は使わないでください。損傷、変色、変形、発煙、発火などの原因になります。



禁止

回転網・丸皿

スポンジたわしで汚れを落とし、十分に水気をふき取る。汚れは洗い桶などの中で落とす。

- 回転網に水気が残っているとサビが付くことがあります。
- 丸皿の汚れが落ちないときは、水で薄めた漂白剤に一晩つけてください。



お願い

- 回転網・丸皿は使用後、急冷しないでください。破損・変形する事があります。また加熱直後に水をかけると蒸気が発生したり、熱いしぶきが飛びます。
- 丸皿は金属たわしや先のとがったものでこすったり、落としたりしないでください。傷ついたり、割れることがあります。

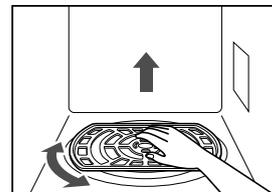
■回転網のはずしかた

回転網の中央部をつかみ、軽く回しながら少しずつ真上に持ち上げる。

- 回転網の周囲を無理に持ち上げてはすと、回転軸の破損や庫内の塗装がはがれることがあります。

■回転網の取り付けかた

回転軸にしっかりと差し込み、静かに回転させしっかりとまったことを確認する。



こんなときは

お手入れのしかた

お料理が上手にできないとき

●ごはん・おかずのあたたため

食品があたたまらない	● 食品が金属容器・アルミホイルなどで、おおわれていませんか。
「あたたため」キーであたためると熱くなりすぎる	● 食品の重さと同じくらいの容器に入れて加熱します。
ごはんなどの食品がばさつく	● 加熱前に霧を吹くなど、水を少しかけると、しっとり仕上がります。
煮もの・煮魚などの煮汁が飛び散る	● 汁気を切って深めの容器に入れて加熱します。
冷凍ごはんがあたたまらない	● 食品の重さと同じくらいの容器に入れて加熱します。「解凍あたたため」を使って加熱します。
フライや天ぷらがべチョッとする	● ペーパータオルを敷いた皿の上に並べます。
おかずがあたたまらない	● 「あたたため」キーのあとに「温度・仕上がり調節」〔強め〕キーを押して加熱してください。

●のみもののあたたため

牛乳が熱くなりすぎる	● 「2 牛乳」で加熱していますか。 ● 容器に対して8分目まで入れてください。容器に対して少量しか入れないと沸騰する恐れがあります。1杯の量が少ないときは「温度・仕上がり調節」〔弱め〕で、1杯の量が多いときは〔強め〕で加熱します。
牛乳にマクができる	● 加熱後、放置しておくともマクが張ることがあります。かき混ぜるとできにくくなります。
お酒が熱くなりすぎる	● 「3 お酒」で加熱していますか。「あたため」では熱くなります。
とっくりの上の方と下の方で温度が違う	● とっくりの首の部分をアルミホイルで覆うと上下の差が少なくなります。

●生解凍

上手に解凍できない	● うまく解凍できる厚さは3cmまで。厚さは均一にし、細い部分や魚の尾などにはアルミホイルを巻いてください。 ● 同時に2つ以上を解凍するときは同じ種類のもので同じ大きさに。
解凍不足	● 食品に薄いところや細いところがあると部分的に加熱されやすいので全体の厚さをそろえて冷凍してください。 ● 加熱不足の部分はレンジ弱で様子を見ながら加熱してください。

●カラッとグルメ

できすぎになる	● 最初から食品を入れていませんか。丸皿の予熱が終わってから食品をのせます。
---------	--

●ゆでもの

ゆですぎになる	● 容器を使用していませんか。ラップに包んで直接丸皿にのせてください。
野菜が乾燥気味になる	● 野菜を洗い、水気を切らずにラップにくるんでください。
できすぎのところ、加熱の足りないところがある	● かぼちゃ、じゃがいもなどは大きさをそろえてください。ほうれん草などは葉と茎を交互に重ねます。

●スポンジケーキ

ケーキのふくらみが悪い	● 卵はしっかりと泡立てましたか。字が書けるくらいしっかりと泡立ててください。 ● 粉を合わせたあと、混ぜすぎていませんか。
泡立てがうまくできない	● ボウルや泡立て器に、水分や油分がついていると泡立ちが悪くなります。
きめが粗く粉っぽい	● 粉をふるって入れましたか。 ● 粉がなじむまで混ぜましたか。
中央が沈む	● 卵の泡立てすぎはありませんか。

●シュークリーム

ふくらみが悪い	● 分量は正しく量りましたか。 ● 生地を作るときにレンジの加熱時間は正しかったですか。
---------	---

●クッキー

焼き色にむらがある	● 生地の厚みや大きさは均一ですか。
-----------	--------------------

●バターロール

ふくらみが悪く、かたい	● 生地の発酵は十分でしたか。発酵不足で生地温度が低いとあまりふくらみません。 ● 成形するとき生地をいじめていませんか。生地をいじりすぎると固くなります。ていねいに扱しましょう。
-------------	---

こんな表示が出たときは

表示例	理由(原因)	処置
「扉」表示 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「あたため」「のみもの」「解凍あたため」「生解凍」「トースト」「カラッとグルメ」「コンビニ弁当」のとき、とびらを閉め、1分過ぎてからキーを押すと表示します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● もう1度とびらを開閉し、1分以内にキーを押してください。
「高温」表示 	<ul style="list-style-type: none"> ● オープンなどヒーター加熱調理終了後、庫内が高温のとき表示します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● とびらを開け、温度が下がるまで待ってください。 <small>(約15~20分程度で表示が消えます。)</small> 表示中でも「とりけし」キーを押すか調理メニューを設定すると消え、使うことができます。
「C21」と「高温」表示 	<ul style="list-style-type: none"> ● オープンなどヒーター加熱調理のあとなどで、庫内温度が高いときに「発酵」を設定すると、表示部に「高温」が点滅します。このとき「スタート」キーを押すと、左記の表示になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「とりけし」キーを押し、とびらを開け、温度が下がるまで待ってください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● オープンなどヒーター加熱調理のあとなどで、庫内温度が高いときに「あたため」「のみもの」「解凍あたため」「生解凍」「コンビニ弁当」を開始すると表示します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「とりけし」キーを押し、とびらを開け、温度が下がるまで待ってください。
「C11」表示 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「あたため」「のみもの」「解凍あたため」「生解凍」「カラッとグルメ」「コンビニ弁当」手動レンジのとき、回転網、丸皿がないと表示します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「とりけし」キーを押し、回転網と丸皿を使用してやりなおしてください。
「C20」表示 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「生解凍」で600gより重いものをのせたとき表示します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「とりけし」キーを押し、最大重量600g以下でお使いください。
「H」表示  表示番号 など	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品が故障したとき表示します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを抜き、販売店または東芝家電修理ご相談センターへ修理を依頼してください。その際、表示番号をお知らせください。
「d」表示 	<ul style="list-style-type: none"> ● デモモードが設定されていると、とびらを開けたとき表示します。デモモードが設定されていると加熱が行われません。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「とりけし」キーをピッピッとブザー音がするまで(約3秒)押ししたあと  キーを押してください。

お料理が上手にできないとき／こんな表示が出たときは

こんなときは

修理を依頼される前に

つぎのような場合は故障ではありません。

現象	理由(処置)
電源プラグを、コンセントに差し込んで何も表示しない。	●とびらを閉じた状態で、電源プラグをコンセントに差し込んだだけでは表示されません。 一度とびらを開けると、表示されます。
表示部に「 000 」が点滅したままになっている。	●お買い上げ後、はじめて電源プラグを差し込んで、とびらを開けたとき、この表示になります。 (「重量センサーのセット」をしてください。(11ページ参照))
調理中、カチカチと音がする。	●機械室内のスイッチ切換え音です。故障ではありません。
オープンなど、ヒーター加熱時に、ポコポコッという連続音や、ポコンという音がする。	●熱収縮による加熱室壁面の音で故障ではありません。
電子レンジ調理の開始時および途中に、ポコンという音やチリチリという連続音がする。	●電子レンジ調理時の動作音で故障ではありません。
調理中、調理後に音(ファン)がしたり、しなかったりする。	●機械室等を冷却するファンの音で故障ではありません。 ●レンジ調理後、冷却ファンが回ることがありますが故障ではありません。 ●オープン・グリル調理後、冷却ファンが回ることがありますが故障ではありません。
キーを、押しても受け付けず、何も表示しない。	●とびらを開け、食品を入れてから操作してください。 〔省エネルギーのため、とびらを開けたあと5分をすぎると表示を切るためです。このときキーも受け付けません。〕
とびらを開けると表示部に「 0 」が表示する。	●とびらを開けたとき表示される仕様です。
調理終了後、1分後、1分ごとにピーッピーッピーッと鳴る。	●調理終了後、庫内の食品を取り出さないと鳴る機能がついています。 故障ではありません。
ブザーが鳴らない。	●ブザー音を消す設定になっていませんか。 ブザー音の消しかたと戻しかた(48ページ)を参照して、設定しなおしてください。

お知らせの音について

次の操作・状態のとき、ブザー音でお知らせします。

- キーを押したときは→ピッ
- 調理終了のときは→ピーッピーッピーッ
- 予熱終了のときは→ピーッピーッピーッピーッ
- 加熱終了後、食品を取り出し忘れると→ピーッピーッピーッ
- 異常表示のときは→ピピピピピピピ

修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

現象	点検(処置)
まったく動かない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電ではありませんか。 ● 電源プラグが抜けていませんか。 ● ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ● 途中でとびらを開閉しませんでしたか。 ● 無表示の状態、キー操作をしていませんか。 (とびらを開け、食品を入れてからキー操作してください。)
「あたため」「のみもの」「解凍あたため」「生解凍」「トースト」「カラッとグルメ」「コンビニ弁当」「スタート」キーを押しても加熱されない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「あたため」「のみもの」「解凍あたため」「生解凍」「トースト」「カラッとグルメ」「コンビニ弁当」のとき、とびらを閉め1分をすぎたからキーを押していませんか。 (食品をとり出し、とびらを閉めてもう一度とびらを開け、食品を入れてキーを押してください。) ● 「高温」が表示されていませんか。 (とびらを開けて庫内をさまし、表示が消えてからキーを操作してください。) ● とびらがきちんと閉まっていますか。
料理のでき上がりが悪い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 調理のしかたは正しいですか。 (ふた、ラップの有無、付属品など確認してください。) ● 庫内が、熱いまま自動調理しませんでしたか。 (庫内の温度が下がるまで待ってください。) ● 食品の量は適当でしたか。 ● 庫内の上面や底面が汚れていませんか。 ● メニューを正しく選んで調理開始しましたか。 ● 重量センサーのセットのしかたは正しいですか。(11ページ参照)

修理を依頼される前にお知らせの音について／ブザー音の消しかたと戻しかた

ブザー音の消しかたと戻しかた

■ブザー音を消す

取り出し忘れお知らせのブザー音だけを消すとき

- 1 「0」表示中に  をピッピッとブザー音がするまで(約3秒) 押す
- 2 続いて  を押す

全てのブザー音を消すとき

- 1 「0」表示中に  を押す
 - 表示部に「OFF」が出ます。
 - 「OFF」表示は約5秒後に「0」表示に変わります。

■ブザー音を鳴るように元にもどす

ブザーの音を、消した操作と同じ操作を行うことによりブザー音が鳴るようになります。全てのブザー音を消した状態から元に戻すときは、表示部に「0n」が出ます。「0n」表示は約5秒後に「0」表示に変わります。

こんなときは

仕様

電源	AC100V 50Hz/60Hz共用		
定格消費電力	電子レンジ940W(9.9A) /1340W(13.9A) (50/60Hz) ^{※1} 、ヒーター加熱1100W(11.0A)		
高周波出力	500W・200W相当 出力切換		
発振周波数	2450MHz		
ヒーター	上650W・下420W		
温度調節範囲	発酵(30、40℃)、100~250℃ ^{※2}		
外形寸法	283(高さ)×450(幅)×340(奥行)mm		
庫内有効寸法	150(高さ)×285(幅)×307(奥行)mm		
丸皿(ガラスセラミックス製)直径	270mm		
質量(重量)	14kg	総庫内容量	16L
コードの長さ	1.4m	区分名	B
電子レンジ機能の年間消費電力量	64.0kWh/年	オープン機能の年間消費電力量	8.6kWh/年
年間待機時消費電力量	0kWh/年	年間消費電力量	72.6kWh/年
タイマー時限	レンジ強・トースター：20分 グリル：30分 レンジ弱・オープン・発酵：90分		

※1 60Hz(1340W)時は継続運転となるため、消費電力量は50Hz(940W)時と同じです。調理時間も同じです。

※2 この製品のオープン250℃での運転時間は約10分です。その後は自動的に200℃に切り換わります。

温度は庫内が空の状態でも中心部で測定しています。庫内に食品や付属品を入れて温度を測定すると、温度が合わないことがあります。(料理を作る場合は、料理集の温度を目安にしてください)

- この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。
- 実際にお使いになるときの消費電力量は、使用回数や使用時間、食品の量、周囲温度などによって変化しますので、あくまで目安としてご覧ください。
- 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」測定方法による数値です。(区分名も同法に基づいています)

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書(別添)

- このオープンレンジには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- このオープンレンジの保証期間は、お買い上げいただいた日から1年です。ただし発振管(マグネトロン)は2年です。その他、詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- オープンレンジの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

株式会社 良品計画 お客様室でんわ 03-3989-5200 東芝家電修理ご相談センター ☎0120-1048-41
 電話受付：土日を除く10：00～17：00 電話受付：365日・24時間受付
 携帯電話・PHSからのご利用は
 東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）044-543-0220
 西日本地区（上記以外）06-6440-4411

- ・良品計画「お客様室」は株式会社良品計画が運営しております。
- ・「東芝家電修理ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼される時は／出張修理

- 46～48ページの表に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

■保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

- 修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料等で構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ、技術員を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	オープンレンジ
形名	M-E10C
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	電話番号

お買い上げ店名を記入されておくと便利です。

■ご転居のときは

- このオープンレンジは、電源周波数 50Hz-60Hz 共用です。周波数の異なる地域に、ご転居されてもそのままお使いいただけます。

仕様／保証とアフターサービス

こんなときは

長年ご使用の電子レンジの点検をぜひ！



愛情点検

このような症状はありませんか。

- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- キーを押し、調理を開始しても食品が加熱されない。
- 自動的に切れないことがある。
- 使用中に異常な音や臭いが出ることもある。
- 庫内のカバーや壁面が汚れ、スパーク（火花）または煙が出ることもある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中 止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。（技術のあるサービスマン以外の方は絶対にキャビネットをはずさないでください。）

販売元

株式会社 良品計画

〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様室でんわ 03-3989-5200

供給元

東芝コンシューママーケティング株式会社 家電事業部

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）